(日曜土)

『ロンドン特配三十日設』 労働派 たるサツクラトプアラ

**長年部紅班選手出發** 

(役方は衛警視機等線)

床次氏の應諾後

愈よ大改造着手

田中首相準備を進む

自由黨も有望

所票を開始

## 英國劃 心選擧きの 時

各派必勝を期 もの凄き巴狀戦

アメリイ氏再選された 內陸航空保健 四大臣當選 エス ルツ 

たの為め選舉を六月十三日迄種期 り、デザー展では勞動黨候補者死 り、デザー展では勞動黨候補者死

阎氏に返

が定せる選集国が七つある 大定せる選集国が七つある では等職業候補者死

韓軍攻擊

孫良誠軍が

馮氏の命で

投票した

馮氏の 下野か 蔣氏の

3.

もソレだ。

する精質機能な英國でも修かれる英國の機遇器は勞働減優勢を示

ものは倦かれる。

干潮前十時廿五分後二時二十五分 諸潮前四 時 後四時二十五分

1 年(晴)

天氣

死刑囚には刑の執行期を職告せ

法相落選 勞働に 破ら 所制印拉日海 九四〇四八四〇四北巴

荻川放談

大阪では現ち相ボールドウイン氏の会島オリヴァー、ボールドウイン氏の会島オリヴァー、ボールドウイン氏の会島オリヴァー、ボールドウイン氏は等働黨候補者として打ちの会島オリヴァー、ボールドウインではで警邏した、等級業の一次

海側の一柱石たる競技業が、 関に敷返ったと云ふが事實らし くなって来た。これだから支那 できっ成形は全く機測を許さり をれだと云ってまた、馮健がに それだと云つてまた、馮健がよる一失敗で全く地に塗みれたとも一失敗で全く地に塗みれたとも一失敗で全く地に塗みれたとも一大敗で全く地に塗みれたとものが観音を受視が重要を関われたという。

選集でできる。 を超過すること質に百五十一萬八 を超過すること質に百五十一萬八 を超過すること質に百五十一萬八 の行はれるのは であるが総人有複者の数は目下男子」。 を超過すること質に百五十一萬八 の行はれるのは であるが。 の行はれるのは であるが。 の行はれるのは トと云ふ婦人が生れて始

文(基三)

それだから一腰の政治に干臭するものは、時に臨んで意志の職に支那の現状ではそうなければに支那の現状ではそうなければならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態度を一二せならぬ、耐して其態を表する。 れ、彼は野威の良きを望んで診して、今者にいないない。とで、今者にいないでは、反つて是迄は首になってかと疑い

大振いの精神に於て要せば臓が、 というである、時く張學良性や を対してある、時く張學良性や は、亦此宗 ででは、大きないのでは、一方のでは、大きないのでは、一方のでは、大きないのでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、 0

數時の 節 . 1:

道鐵蒙滿破踏爭競/專釋 里洲海 看小哈 7.2.河芳绛 一日午前八時十分現在 化就 京南 四河西 天\*奉 上上(种子) 子水油 順放

紅班 白班 踏破鐵道 ニニハセ・カ門 實走行程三〇三九・九哩

驛傳 競 爭 成 積

一九日午前八時十分開始

**洲**蒙 轉道 対日が 更

月

であらう、同選手は更に画差して 東支線を補外里まで突破して し実地点に於いて第四走者と安保 開発である、又紅斑の木村電 である。又紅斑の木村電 が、一般では である。又紅斑の木村電 である。又紅斑の木村電 日班は北西 州で活躍 て引繼ぎ 第三定者長谷都選手に引編く慊

紅班は今夜九時末

貨車便乘に 白班又失敗

・ 一三日を経のの。 ・ 一三日を経のの。 ・ 一三日を経て

木村選手

西安を出發

北陵に襲す、規模はさ十がに継大十九日無脳より羽天に入り、光づ 風器の難しみ入るや霧の苦・・

けさ出發す 旅

奉天にて 日 遲塚麗水 記

ちっな 大連市イワ

## 官憲、鮮農を襲撃す 我警官隊交戰し主謀者を捕ふ 一百餘名を率る

きのふ撫順萬達屋

名は銃其他の兇器を携へて發砲しながら鮮農四村長巡長及び巡警等の引率せる支那暴民三百餘 警官分報して急行してさが観響に努めた處、支那側は之に抵抗 して威嚇を試みた、此の急報に接し撫順警察署では同人時非常召集をなし自 闘った

## 支那側の村長、巡長、巡警等を見連れて十時半見上げ、其の不當を詰り、目下双方交渉中であたのと、続ば、続ばらにはつれて十時半見上げ、其の不當を詰り、目下双方交渉中であ るが事件は重大化する模様である したので交戦の上、捕はれた鮮農四名を奪ひ返し 忠靈塔に於 2 英靈を弔

移轉でゴタつく

造船所

存外の賠償金要求に

満鐵大いに手を燒く

とり中央公園忠憲塔前に於て行。都務協會に分宿し明一日午後五時一段の途につくと終ける用魂祭は三十一日午前九、式を終つた、なほ一行は陽東倉庫一國の途につくとの大連一般はる形魂の一出処の陸軍御用船海漏丸に便乗降

であるが、同所にあるとます。 でも種々交渉中であるが未だ解決に を超々交渉中であるが未だ解決に をない、元來西森浩龍所のドツ

造船所が頑張

發疹チブス猖獗で

奉天市民大恐慌

大連官民、遺族多數參列のう

大月から五ケ年代整体の発展に伴ひ昨年、政憲は以前から西奈浩船所に對した月から五ケ年代整体が大学では、1000年に、1000年では、100

西霧側としては甚だ強腰で減緩し機能した野の一形となり之によ、大連署より部では、大連署よりが

侍醫拜診

プレー、ヘウエット氏も不日拜診 にも側端 『ロンドン三十日登電』英國皇帝 他の適

明大遠征軍

31

ロッパ

斯毛·帶單·仙銘 山澤品切見

佛樣をダシ

た事設置し去る。日午後から借りた女が苦悶の機様の礼を買り歩き寄州一時で前十二時州分ごろ、市民の礼を買り歩き寄州一時で前十二時州分ごろ、市民

交通事故頻發に

取締法を協議

明日午後、大連署に

し燃料無補給耐久飛行配銀を作べた。 常地の飛行家ハーバートフ 面 つた「ロスアンゼルス二十 0 15 馬

◆ ……本日富地に於て懸行された 五百厘自動車戦戦大館でレイ、 五百厘自動車戦戦大館でレイ、 サイム五時七分二十五秒、なほ タイム五時七分二十五秒、なほ

會

畫 由

太 郎

昭和四年五月三十一日

大田館の支那書画 一大田館の支那書画 一大田館の富豪周扶九家の安託を受け同るで、三、四の三田間北方の富豪周扶九家の安託を受け同るに、三、四の三田間北方田館で展覧會を開催するが疎鳴りた年館で展覧会を開催するが疎鳴りません。 昭和四年五月三十一日 (庆)

由

鈴木吳服店大賣出

**拜客陳者弊社儀今般福昌公司土地家屋係が出り、一日より不動産及有價證券の賣買保管がに利用其他一般事業に對する投資及び並に利用其他一般事業に對する投資及びが上に附帶する一切の業務がに権利義務一切を譲受け來る六の業務並に権利義務一切を譲受け來る六の業務並に権利義務一切を譲受け來る六の業務並に権利義務一切を譲受け來る六の業務並に権利義務一切を譲受け來る六の業務が、** 



御引立の程奉懇願候

李四福昌公司商事部、工事部、倉庫部の業今回福昌公司商事部、工事部、倉庫部の業

株式會社福昌公司社長 機晶公司航長 相 生 太

リジアン好みの 告 白

フランス製 間和よき新らし味の溢れたる モダーンなもの或は遊さもの何れも和洋装ともに 新着 の町速浪

六月一日小五日まで •

時め 大連市事會特約(特別景品付)大連市事會特約(特別景品付) • **黎生染色放麻美** 單續訪問際無機 

氏(同 氏(元法政選手) **鸣十實滿野** 球模範試

第一囘戰 六月二日(日曜)午後二時

(制御動御馬爾二郎)

し嚴かだつた弔魂祭

對玖馬デ盃戰で

て擧行 氏(元資塚選手)

關係者が参集して

やに就き感疑協議すると 東京、大連間 旅客空輸 .

七月十五日から

鮮人學生 満洲修學旅行に來て 即死す

スカレッチチームとの動職を最後に 大學野球遠征軍は十八日のクロス 大學野球遠征軍は十八日のクロス 大學野球遠征軍は十八日のクロス

大連驛到着の直前 天しドブンと海中にw落、救助を 東めてゐる始末に通合せた根拠を 高水を多量に否んでゐた爲め手當。 の中型なく窓に紹合した、住房に の中型なく窓に紹命した、住房に の中型なく窓に紹命した、住房に の神型なく窓に紹命した、住房に の神型なく窓に紹命した、住房に の神型なく。

本吳服店

寄附を募る男 市民は大いに御用心 K

六月一 北大山通り大毎館 四の二日間

異

金

黒い野を睨んで、又五郎は喉えてツ 朝前三尺の所に側つ立つてゐると

長野クニ 野クニ

の部分はこのが脱とはそくがに を一定が成立の大脚とは全くが を一定が成立の大脚とは全くが を一定が成立の大脚とは全くが を一定が成立の大脚とは全くが をでの減過光線を光電池へ適響によっ は最終を光線を光電池へ適響に振い を通過光線を光電池へ適響に振い を通過光線を光電池へ適響に振い を通過であるが、こ は最終を光線を光電池へ適響に振い を通過であるが、こ

がを、原名等を用いた強大装置に吹き、更にこれをスクリーンの裏向に装置した機能に入れるときは、こゝに例めて元の音が、業器等を聴くことが出来るのである。勿喩これまでの道程に行はれるばめ、少しのは解説に行はれるばめ、少しのがある。勿喩これまでの道程に行はれるばめ、少しのがある。勿喩これまでの道程に行はれるばめ、少しの

運動家は家庭

お持なさい

い怪我。接勢も

スグ

ま治 すり

土佐堀三、上山ベルメル共同商社

百

發聲映

主演に東京と助

狼 全岩

國館



經營者替る 廿七日以堂々封切

禿頭豫防

雲脂除り

金》圖二十個

のミツワ石絵本

此のトリカ新時代映画

**峠全人卷** 

千早 昌子》主演

殆んど其内容基礎を同じくして居りますが、特に頭

奏效確實なるミツワ家庭藥中の養毛液と

の用途に適するやう、

製造されて居ります。

ゆち、之を頭髪へ振掛けると、雲脂を除り、痒みを去り

又毛髪の榮養と成って、

豊毛美昊の効果を

実労者の快感は労人にまで分たれ、

2

蜘戦時代に投ぜし名篇掤ひ見よ右に長二郎左に膝之助

名(ミッワ

アローション)

辅之胸山第 • 子澄木岭

E

八四路

解院

葬花儀部

五月廿八日封切

八花環 生花

大連市信濃町岩代町角

懷中類紅、口紅、姚香油、

懐中用固形粉白粉で銹とパフ付の美しい容器入グト(白、漢紅、梁寅)

沤速

Pompeian

田 五話電

-四

ポンピアン化粧品 白粉下によく皮膚の榮養となる脂肪性トラリム 摩擦によつて根本から皮膚を美しくする高健化粧料 地肌を美しくし白粉の菜のよい無脂肪性クリンリム

遊化粧用としてつき 具 合の よい純無臭鉛の水白粉テイ リタヰド (白/茶紅/淡黄) 皮膚に 榮鑑を興へ 滑かに 美しくする 水 クリョティ クリーム

ンサー町新北部東市駅大

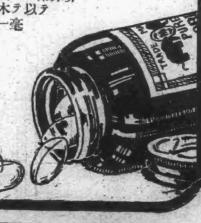


速カニ炎症ト疼痛ラ去ル未ダ世界ニ類例ノナイ理想的治淋劑 ナリ。他ノ葉デ治ラヌ方ニ切ニオ獎メス。

本剤は古來(サンタル)樹ノ世界的産地タル印度マイソール政府専賣局が臨床界 ノ切望ニ依リ多年研究ノ結果倒料林ニ産スル十八種ノ原木中ノ最良木テ以テ 殿密ナル精製ノ下ニ特製サレタル純粹無比ノ(サンタル)ニシラ、一毫 ノ不純物ヲモ混セザル故從來ノ治淋剤ト異リ胃脇及ビ腎臓障害等ノ 副作用絶對ニ認メズ、且ツ强力ナル吸收性殺菌力ニョリ其治癒 ノ速カナル事の醫藥界ノ等シク稀讃スル所ナリ。

男女慢性、 急性尿道淋。 其他淋毒性諸疾患 子宫内膜炎。

27粒入 ¥8.00 110粒入 ¥10.00 大阪市東區北新町 サ



水虫、毒虫、 庭

家



太郎、とつた女五郎の機動をポン島を突つ放し、前へ外くところをス氏化で、大郎――石屋住に、一石屋住に、大郎――石屋住に、大郎――石屋住に、大郎、とつた女五郎の機動をポン島の

由

窯

一十八日封切

新舊合同總出演 0

助演、市村、秀珠、川上獨吉

インの

ポンピアンだが

世界的に有名なる…… Pompetar

本剤ハ淋菌ノ髪見者(ナイセル・水剤の淋菌ノ髪見者(ナイセル) 用

特許番號一九七四

(全國知名樂店

) ノ必要ナク至極簡單ニ且ツ・アル淋病。梅毒ノ豫防セル) 博士ノ發表ニ係ル近

元資設

て、まづ課職せよ、この講座を除ことを要求されてゐる。徒らに思いて世界を支配し、現在に於いて世界を支配し、現在に於いて中何人も右するか左するかの態度 講 座

▼内化本書は 松の製造館に ・である。

が部石木書は方品質は

費店にてお買求め下さい

鉄は販賣店にて進品…

大連特約販賣店

ない事を断言致します

替東東三 三 日 日 日 日 七 世 日 七 七 一

一圓五十錢(最終會費)和四年六月より毎月一四万會員のみに頒つ

容內本配回一第 日右希カブダ聖ツ佛現東西

小安阿让出字三矢大

雄辯研究會

取業 養善と農庭 鶏はて家に

K

見本各書店に在り 日十月六本配

九五四

本越類 特書し書 のる超

即刻申込ま れよ

(日華土)

正の内容とを告げれば足りる。 を管得せしめるには良手を選ばれる。 を管得せしめるには最も實力を がならない。我等が本講座の を蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満腔の を蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満腔の での内容とを告げれば足りる。 での内容とを告げれば足りる。 での内容とを告げれば足りる。

員の特典 員の特典 員の特典 日の特典 周別の年六月より。毎月一回の四、倉員のみに顕づる

と 一 定價壹圓貳拾銭

おおおいてのを著者が一般の人々に習得されて居たのを著者が一般の人々に習得さるが、一般の人々に習得されて居たのを著者が一般の人々に習得されて居たのを著者が一般の人々に習得されて居たのを著者が一般の人々に習得されて居たのを著者が一般の人々に得られている。

石 座 第

考書に

所外交時報社 機構家庭 外交時報社 國際條約集 全機 近世界外交強圖

武田建清著

四六月穂クロ

木社福姆局

山本三吾

六月

上旬號

那の治外法権が必要求と日支 品

川洋行

**大阪屋號書店** 

朝各暖石種屋綿

ス

パーヒ

グラキング

各

種

7

溫

材

式グ

日

石

コウネアーサー王物 三野僧四十二銭送料四銭

即 新

哩以上馳ります すここ百分の三十二速力の率を増すここ百 新シボレーは車體を延長し座席を擴め其上 分の二十一尚一ガロンのガリリンにて二十 新式六氣筩シボレー號はエンジンの力を増 外観の美を極めたる清洒な車になりました 他車の比較を許さず



りな品製のスーターモルラネゼは號ーレボシ

人職 準備 紫紅紫癜

夕自

在庫豐富多少に拘らず御用命願ます

電話~圆三八八七番

正共著自

情南京三十一日設置」を概念使は日本政府及び田中自相よりの銀銭で環を鑑前に捧げた を使り金色をたる大艦版で取が成立にてオランダを使に大き繋が石頂に接見ベルギーを使い下 他へ、時五分版民政府に張り大總堂にてオランダを使に大き繋が石頂に接見ベルギーを使い下 十五ケ版を使、羅馬法王使節の接見が濟み入時五十分解氏の案内で数十部の自動車を謳れ中央 十五ケ版を使、羅馬法王使節の接見が濟み入時五十分解氏の案内で数十部の自動車を謳れ中央 ・ 大種音により大總堂にはみる使眠の腐脱で深文氏の遺骸に変直なる を持ちない。 大種を使いておりまでは、大谷を使い下 を使い下

労農の對支援助 表面化 化すか

劉珍年の手で

楮玉璞銃殺

夫人が身代金調達中

勞働黨が過半數

卅一日午前三時迄の狀勢

勞働大臣落選し外相危く當選

調整したところ二十九日夜に至り 大金五十萬元を要求されて居た東海で、被王県は練型したから最早送 大金五十萬元を要求されて居た東海で、被王県は練型したから最早送 野良氏に泣き付き約半分の費金をといふ 野良氏に泣き付き約半分の費金をといふ

孫文遺靈祭の

準備完成す

嚴重な沿道の警戒

參拜者五十萬と豫想

出來高 銀對洋 三千圓

「南京三十一日設電」孫文の遺鑑 る、沿道の警戒橋めて脱重で臨成し継煙の乗いため中央部より嫉然繁変が、等より派列では、一二時紀に現るした大大丁・テルをである。「大下質なり、各東のため中央部より嫉然繁変が、等より派列では、一二時紀に現るした大大丁・テルので、「大下質なり、各東、各東、大り、一二時紀に現立れた警察を持つてある。「大下質なり、各東、各東、古の一方に、公安局、國民政府警察を持つてある。「東京市街の外れから、本院「大下質な」等の「た」である。「東京市街の外れから、本院「大下質な」等の「た」である。「東京市街の外れから、大大丁・大大丁・「大下質な」等の「た」である。「東京市街の外れから、大大丁・「大下質な」等の「た」である。「東京市街の外れから、東京市街の外れから、大大丁・「大下質な」等の「た」である。「東京市街の外れから、東京市街の外れから、東京市街の外れから、大大丁・「大下質な」等の「た」である。「大下質な」等の「た」に至る三項の沿道南側を埋むる「大大」である。「大下質な」等の「た」に至る三項の沿道南側を埋むる「大大」に対している。「大大」に対し、「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大」に対しないる。「大」に対している。「大大」に対している。「大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大大」に対している。「大」に対しないる。「大」に対している。「大」に対している。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対している。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないるい、「大」に対しない、「大」に対しないる。「大」に対しないるい、「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないるいる。「大」に対しないる。「大」に対しないるいる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「大」に対しないる。「ないる」に対しないる。「大」に対しないる。「ないる」に対しないる。「ないる」に対しないる。「ないる」に対しないる。「ないる」にないる。「ないる」にないる。」にないる。「ないる」にないる。「ない

公債整理案は

小委員會に附託

特別委員會議論倒れ

後場受演につき休食

リムチー氏匠ン

**勢働黨百二十一名、其他四名** 保守黨八十二名、自由黨十三名 となった

翟主席辭意を



勞農總領事館に

吉林の飛行場

ピアノ

衣

貸衣 実術職用 さかひゃ

前川商店小木誠一電七七一四番 大連岩代町五番地 提燈間屋、膨脹堂

東郷町見元紙店電話六六九六

電話四六九二番

大郎 電話四六九二番

珊瑚湖

四不

新川商店電六七五一 品特別高 慣 買 受 電四五六〇

品親切本位買受

和大道六八四一 一部大道六八四一 一部大道六八四一 一部大道六八四一 一部大道六八四一 一部大道六八四一 一部大道六八四一

Ep

「全元確實」一日治公室側全拾銭 世刻張譜 两公園町五七 原列張譜 两公園町五七 東 清 祭 電話三六六三番 共 清 祭 電話三六六三番

0

大山通(日本電

大山銀小林又七支店 別の日本橋近) 吉 野 強 別の日本橋近) 吉 野 強

奇怪な装置

古一地 にある襲撃はない。常されることは戦戦の通りであるが中共監察、が登録があるととは戦戦の通りであるがする北瀬教行変員會の幹部で今回、軍器に於て左の三個所より一個所でつてゐたもので支那側では特に「一東大管線兵場 省域を表る東立つてゐたもので支那側では特に「一東大管線兵場 省域を表る東立つてゐたもので支那側では特に「一東大管線兵場 省域を表る東立のであるが、「一里の所にあり」

短長波二種の無電裝置も完備

勞農領事館手入事件

は 1 館手入れ間壁のため急に豫定を 郷道管理局長は今回の勢農總領事 郷道管理局長は今回の勢農總領事

急遽歸哈す

相談に應了大山通平和俱樂部 大連伊勢町四四 工文臺湖家庭用商資 大連伊勢町四四 工崎商店 工崎商店

婦人 與大連二

るは先長いものであつてやがて古

では変受の機とも完備されて居りられ下をくとって低水を塗に行けされた。動ち短長被二種の無電製のの後しく又メリニコン酸領事の部や複査の結果同館内には各様の初のらしく又メリニコン酸領事の部や複査の結果同館内には各様の初のらしく又メリニコン酸領事の部で複合の結果同館内には各様の初のらしく又メリニコン酸領事の部で複合の結果同館内には各様の形のもしく又メリニコン酸領事の部で複合の表

米國に注文中の

中の 半里の所にあり 当城を去る北半里の所にあり 三、江南騎兵線兵場 は東に偏し不便のため江南に決定。 は東に偏し不便のため江南に決定。

◆吉敦鐵路ほど支那側が本腰を 防うと云われてゐる、老爺嶺の に選道、高い堤防、それらにかけ に金額は千數百萬團といふ。同なのだ「先日も三千五六百本程一 た金額は千數百萬團といふ。同なのだ「先日も三千五六百本程一 た金額は千數百萬團といふ。同なのだ「先日も三千五六百本程一 た金額は千數百萬團といふ。同なのだ「先日も三千五六百本程一 た金額は千數百萬國といふ。同なのだ「先日も三千五六百本程一 た金額は千數百萬國といふ。同なのだ「先日も三千五六百本程一 た金額は千数百萬國といふ。同なのだ「先日も三千五六百本程一

いに計畫を横て、朝陽鎮に打電 がのぬが佛と云ふ奴か、早速夕 ドイ様な電報を打つて、私の賓 任コースの後半を突破・ベく大 いに計畫を横て、朝陽鎮に打電 ち忙しい目を見て、神五日朝五 ら忙しい目を見て、神る日朝五

運市 岩 接 助 ( 越 接 助 角 )

中古

まで運轉することになった

第十三信)

吉林にて

加藤白班選手

門民院

東支難民列車

牡丹江の木材流しの壯觀

日 気造はれた海、馮剛派の衝突 は、凋玉群氏の下野によつて一 先づ平静に離したやうに見受け をがある。然しながら、馮氏從來

減洲里背面の丘陵に設けられて

吉會全通

定まる

の甚しきものであつて ねばならぬことは必然 家のため我等の衷心

P紅米だ終熄に至らずして、國際時代に入れりと稱してゐるが 「本篇の人々は薫図の事業既に訓 武未だ終熄に至らず 里は、露支殿様として 東支線がロシャ帝政権 にあつた際は、満洲田

艫濱県下端一の都市で

(第十三信)

満洲里にて

秋山紅班選手

ソウエート

哈府勞働者

ソウエート側の発験主要の設定とは関境計算いためであることは関境計算いためである。

激昂す

似する、吾人はこの際満洲當局に悲しむべき結果を來さんことを危寒しなべき

いもので將來補洲との友交關係に人勞働大衆を侮辱するも亦甚だし

茂 仕約十名が

ホテル

金

引起 電話九六五六 別は と掃除諸人夫は 大迎人夫曜新所 を掃除諸人夫は

要が れば同地の 勢働大衆は今回の官に 哈倫賓一 蓄地勢 農總領事館 からの がく 同地からの情報 たもの かがく 同地からの情報 たもの かがく 同地からの情報

においとを

した質を開いて盛んに氣勢をあげた、 とを希望するものであるとて大衆 いとを希望するものであるとて大衆

高級

川事務所電三九二
交給本人來談山縣深

| 招聘固定給支給

田

信用 (企会代利福秘 三河町二電三〇六九 享免証 電七二六九大遊春日町向陽社 電七二六九大遊春日町向陽社 電七二六九大遊春日町向陽社 電光二六九大遊春日町向陽社

学・シンと著音器は 常盤橋河島ミシン店電六六八四 常盤橋河島ミシン店電六六八四 常盤橋河島ミシン店電六六八四 ででは、一日本 ででは、一

**岩狭町四二番地** 中

速成教授整夜

電八六七五

西山五電六

電六六六三大速案內社祭復與公債貿買金融

ガーミシンは常縣橋

電話三五三三番

女給

東町 リリーカフェース川十五六歳より

伊勢町 電六八四六・四六五四 と額縁は美風堂へ

拘引された黨員

回の事代よ

各地古

カの黨代表

那側取調べを續行

英語が通れたなど

牛乳 なら大正牧場 中乳 なら大正牧場 大連牛乳株式會社 電光三、 のは

實町印

の御児命は

井町大連製肉所に関係の対象の大連製の大連製造の対象のである。

純

**匙** 十 大並市但長町二二

小并

ム町

**十除名となつてゐる** 

満蒙の最前線に立てる人々

吉敦線の價値と意義は

一の官分関係も杜絶したので経済をとして能かに生活してゐる深いであることは監婚計画が、かいままかれて難ったと、は過子は、関がとないである。としての一瞬においたが、学うイ池で捕獲する魚菜者に依、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらす金と、は過子は、財産のもたらすると、は過子は、財産のもたとしての一瞬に多びれてしまつである。人口は支那条の中線監・おいて本、九名多く百九十九名、鮮人に対してもたが、少して本、市、名多く百九十九名、鮮人に対しても見ないた。「は、大田神の下が大名。」「は、大田神の下が大名。」「は、大田神の下が大名。」「は、大田神の下が大名。」「は、大田神の下が大名。」「は、大田神の下が大名。」「は、大田神の下が大名。」「は、大田神の下が大名。」「は、大田神の下が大名。」「は、大田神の下が、少しても見ないた。」「は、大田神の下が、少しても見ないた。」「は、大田神の下が、少しても見ないた。」「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下の、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下の、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、今日、「は、大田神の下が、中の下で、「大田神の下が、「大田神の下の、「大田神の、「大田神の、「大田神の、「大田神の、「大田神の、「大田神の下の、「大田神の下の、「大田神の、「大田神の下の、「大田神の

共産 紫鼠は富地の 勝以家智力

算盤 の御用命は

ナ、オサントラック部へ引越荷運搬は

吉野町二六一萬常電七八五九

の各機關
「治線ではは常常のためで近く工事に着手」と、
「おき」では、は金融けのため工費四十萬元をも
「おき」で、「おき」で、「おき」であったが既に各般の
「おき」で、「おき」であったが既に各般の
「おき」で、「おき」であったが既に各般の
「おき」で、「おき」であったが既に各般の
「おき」であったが既に各般の
「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」であったが、「おき」では、「は、「おき」では、「おき」では、「おき」では、「おき」では、「おき」では、「おき」では、「おき」では、「ない」では、「おき」では、「ない」では、「おき」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「 旅館建設計畫

貸倉 中乳 パタークリーム 海洲牧場 電六一三四 海洲牧場 電六一三四

**薬及治療** 

オは何でも

監部通り六〇 編村迄 監部通り六〇 編村迄 付格安康る電四七四四 淋病 家、り灸専門療院 病氣 から太陽光線を法で 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 七彩 大速劇場隣根本薬局電大三クサー放験指ます。 曲科響院 電話八二〇三 ラデ

鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 療治御好みの方は 話四六九二番 ラチュは何でも大製製

一〇〇貴五七一四 日の出版タクシー 用下さい

**旁**藥局 大連伊勢町 大連伊勢町 大連伊勢町 大連伊勢町 お店



諸貨物運搬 「用下さい」 「関係」」「関本の日の出を御利 は物自動車事業の日の出を御利 越後町一九 日州 野村七男 藤原タオル店舗美港町子 告 吉

濃信市連大

洋服仕、立専門 婦人子供服は切地を御持ちになれば丁寧に安く仕立ます尚教授 等 先後是質店 常然権電交叉助早川 <u>歯科</u>南 長劍道五段 <u>向田</u>久 館柔道五段 <u>向田</u>久 即 許免 ホネッギ r.

全战豐田洋行城市 全战豐田洋行城市 工能五五八二 マ ツサージ院

て小數貨氏を擁立する場際であると見られるで、公明であると見られるで、公明であると見られるで、公明であると見られるで、公明であると見られるで、公明であると見られるで、公明になが如き撃は流態上減にくないことである、双方が分割して新たにある、双方が分割である、此際市長及議員諸氏なった。 此際市長及議員諸氏ないことである。 要するしばこれる。 要するに、此際市長及議員諸氏ないことである。 近年を持続にある。 世際市長及議員諸氏ないことである。 対のの知道にも最善にある。 世界は、一大ののというに、一大ののというに、一大ののというに、一大ののというに、一大ののというに、一大ののというに、一大ののというに、一大ののというに、一大ののというに、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののに、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののと、一大ののは、一大ののと、一大のと、一大のので、一大ので、一大のので、一大のので、一大のので、一大のいると、一大のいる。

以内のこと 数調行製五十行

(可認物便鄰置三有)

に際して

孫中山移靈祭

道路すべからざえものとするは既に毎時代のとうものである。 にせよ、徐かに世界の大勢に目 り革命の精神に背反するもにせよ、徐かに世界の大勢に目 り革命の精神に背反するもの であっ人心の歸綱を築し、在來 ある。単に舊い限を指導した が出現した 本庭全く空しきものである。 なことだけであつては、本 なことだけであつては、本 なことだけであっては、本

既に海時代の夢想であり馬上天下に號令せん

であるの我等は比り養すことであるの我等は比の革命は成就した

勢力者に對し反省を促し、自粛である。我等は此の機合に於いてある。我等は此の機合に於い

を希望せざるを得な

湖 洲 H 報

村の首都中山路に安置するの式を監察は去る廿六日より開始せ中華民國の一大祭典たる孫文

を初めとし、多數の中國民衆が行はれる。國民政府の首腦

尚蒙 鎮道驛 傳義等

**喜** 

徒六名の一

小學校

くまへ

人二九八九、支那人六二九五八八二、英人三八一、伊太利一〇一、伊太利一〇一十五、聯絡列車回數其他一一六五、聯絡列車回數其他一一六五、聯絡列車回數

るやかになつてゐた、更に知 を記や重要書類は普通の置べて 化一字のといるは、 をいる仕掛になつてゐた、更に知 ないる仕掛になつてゐたと

上サカを

なする機関を蹂躙するに至っては害ってからである、而も関家を代表の明かで支那側が斯くまで勝乎たるの明かで支那側が斯くまで勝乎たるの明かで支那側が斯くまで勝乎たるの明かで支那側が斯くまで勝乎たるの。現後には某國の支持があることして

內東洋棉花會 採川高女又尚 系 電三五二一番

弓具

品揃ひ大連奥町八二

件

ラヂ

地通 \*周沿線月賦販賣 門永洋行

毛皮鞣、染、色

帝國館横藤井屋電四五の帝國館横藤井屋電四五の

のよある心情は、我等の充分酸脂なる精神を以て之に率仕

れば石本老たりとも敢て空支へれることを達慮すべきであるが若寿氏の説を拜見して一宮して見たい、惟ふに要は市の設展であるの縁め最も良く嶽される人ですの縁め最も良く嶽される人でする。

● 五行回 ◆ ★名在社は一 集

満 

日案内 フヨッ

不用 品高價質 品高價質 八社

山縣通日本タイプライタ合社

大連近河10名 每

新 治療法

大連大山道正隆銀行子 尿淡康皮 科器毒梅 髮 重 富 **邓**堪広西·積盤常·通西佳大

· 前室完備人代降時 ·

五七話電

. .

貨物運動車を飼利用下さい 大連タクシー 大連タクシー 趣味と を開写語言 を記写語言 大連イセ町 グヤ

黑髮家畜病院

满洲

より大なればアルカリ 小なれば酸性作物 るPHの慣は三

関し種々の試験成績あるも今に対して対土強中に於ける反應

河野局長出張

· (可能物便到在一部)

安奉線

景

橋頭

0

釣

魚臺

局者の實感

(四)落番 △ 初段恪玉名勝夫 (四) (福村末三回勝四回日) △初段格玉名勝夫 

鐵井農場にて 肥 生

反應(理化學)

型し旗間なる表盤・

輸組臨時總會

行員補欲選舉

硝酸加里アンモフネス等、中性肥料 硝酸アムモニア

鹽化アムモニア過燐酸石灰絲の分類すれば

六月上旬頃來哈する豫定であると
大北原白秋氏も瀬鏃の招聘により
大北原白秋氏も瀬鏃の招聘により 

民會審議事項

白秋も來る

た。 にいます。 にいまする。 にいます。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にいまな。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。 にしる。

煉瓦を敷詰めて

人道の面目一新

車道は縣政府で改修照天でも歩行が容易になる

0-5 2=1 1=5 0四5 1五1 3六0 1七2 8計19

つて顕確に解決した

村田新任出三

アーは左の通りである

を出したがそのメンバ

優勝チー

4

豫想投票

は、は、計算を表現の近く支那側暴民の鮮人煙草から開催、動きを持ている。 一般を表する。 一般を表 。 一般を表する。 一般を表 。 一般を表 。

虚子來哈で

**哈爾** 

賓

俳壇賑ふ

賞品決まる

大 本石司部山村下田原

東子は近頃ない兩軍とも本屋打多東多く驚に十九對八にて輔に勝つ東多く驚に十九對八にて輔に勝つ

練習不足のためかち

から開催、熱外留學及び出張規定

▲四六銀△九四步▲五五步△同步▲同乘△五四步▲五八乘△七四步
五步▲同乘△五四步▲五八乘△七五步▲同步△六五步▲同步△七六步

余は更に進んでクリ

進んでクリ

化粧程度に塗布せる部分

供試品並に塗布の方法

け)なし 投資の状態 なし なし

度に塗布せる部分 け)なし

こを理論的に立題し

第二表

照|皮膚は(變化)日焦け著

あらゆる方面の科學が進步

カスを次の研究を重

對

く即ち弱叉は强度に日無けせりさる部分の背の皮膚は變化者じりリーム又はつぼみ等を塗布せ

B

其備してゐるであらうか。

第一表

供試品並に釜布の方法

余は最近約三十種の内外産

果して如上の條件を完全に

第一、クリー

線吸收の比較研究

### 関す 皮膚 國産優良クリームの科學的研究 0 3 日焦け

和

醫學博士 三 内

て、此くの如き成績を見るのは決して偶然ではないのであった。 は決して偶然ではないのである。 では、 の聲の朝野にかまびすしい今 には、 のいまではないのである。 には、 のいまでは、 のいまでは、 のいまではないのである。 には、 のいまでは、 へない次第三いはねばならぬ これを述べんこする ねて確認し得たるを以て弦に 一、人工太陽燈蹈 射に依る實驗

を以てせる皮膚日 焦け豫防の實驗 (第一報抄) 五板 燈を應川し之を人工太陽燈 千九百十三年、バッハ及び ーゲルシュミット さしめ或は舟の上にて背面をさしめ或は舟の上にて背面をさしめ或は舟の上にて背面を

布せざる部分の行は一定時日本観察したるに、その何等途

その何等途

数週日に亘り該皮膚面の状態

日光に直射せしめつつ休憩せ

しめたり。而して

第二、クラブっぽ

けをかけっる所謂日ヤケ止め、その日焦

吸收乃至適断する性質を有す

こは、既に普く學界においての紫外光線に依つて生するこ

承認せられてゐる事質で

の後個人によりて多少の差はの後個人によりて多少の差は

ちざる條件であらればなら ちざる條件であらればなら が間に販賣せらるる所謂 なら

皮膚日焦け防止の適品たるこ 照到 皮膚に塗布の方法 皮膚の状態 クラブ (浸化粧 (粉白粉) けん なし 変化性 (粉白粉) けん なし 変化粧 (粉白粉) けん なし 変化粧 (粉白粉) がん なし 変化性 (粉白粉) がん なし 変化化 (粉白粉) がん なし 変化化 (粉白粉) がん なし 変化 (粉白粉) がん なし できょうリームが優秀なるない。 ないがん (前記)に於てり 

又は強度の變化(日焦け)を皮の剝落あり。皮膚面には弱

美

U

の人工大場が、 別に直り該の大学ない。 なる紫外線を照 なる紫外線を照 なる紫外線を照 なる紫外線を照 なる紫外線を照 なる紫外線を照 ができる。 其成績は第一表の如いのである。 起る變化を詳細に観 化粧の仕方 上品な厚 上品で 粉化

粧

向同様の實験をク 上へクラブ美身クリームを塗れ顔から首筋をよく洗つて其 れをこり、 り肌地を整へ、お襟にはクラ たび第一に顔のアレないカ たび第一に顔のアレないカ たのではクラブ石鹸で汚ってのアレないカ

板刷毛でお顔には襟よりも薄めをクラブ化粧水にてうすめ ごく海く引き、クラブ間煉白 プつほみ又はクラブ美の素を くりますことはである。 唇には海が出来上ります。 というないになり、唇には海が出来上のない。 唇には海が出来上のない。 く別いてホンノリ櫻色の健康 を出します。お仕まかにクラブ粉白粉をボットにつけて お顔こお襟に刷き、其上を軽 く打つてから水刷毛を用ひます。尚眉にはタラブ眉墨で軽。 ります。次にクラブ類紅を薄してガーゼにて水分をこれ目に塗り、牡丹刷毛でよく

先づ脱脂綿にクラブ乳液を 化粧の仕方

こうこり、クラブルは水を塗つまこり、クラブ化粧水を塗ついます。 の素等を白粉下ごして御使用の素等を白粉下ごして御使用

を こうして置けば自切のツキも しいもせず、高尚で美しいお化れもせず、高尚で美しいお化れるが

化粧の仕方 二分間早

クラブ化粧品を用ひての化粧、即ちクラブ式化粧は質に精神美、健康美、セミラの三つが融合一致法は質に精神美、健康美、セミラの三つが融合一致法は質に精神美、健康美、セミラの三つが融合一致法を表した。

変であります。

して、清く正しく生きて行く上に最も必要な美的修

表の如し。 く、即ちよく日焦けを防止しな部分の脊においては變化なながあるにクリーと類を塗布せ 色白く美し

ラブつほみ及びクラブ白粉を 地震用したる場合にも試みて等 を用したる場合にも試みて等

を以て併せて本表に記せり。

直射に仮る實驗

光線に對してもよく皮膚の日光線は大なる紫外工太陽燈の如き強大なる紫外工大は高が 焦けを豫防するここを知り得 を観るにクラブ美身クリ 以上の實験成績に嫌りてこ なり、クラブ水白粉をお顔かなり、クラブ水白粉をお顔かなり、クラブ水白粉をお顔かは一度重ねてお塗り、襟には一度重ねてお塗りになつは一度重ねてお塗りになった。 ラブ美身クリームをおつけ カティ石鹸又はクラブ石をお使ひになり、次にクラぞい。 膚を保護し白粉のツキ 化粧の仕方

クラブ美身クリーム或はクラクラブ美身クリーム或はクラクラブ美のサールのよう。そのでは、からない。そのでは、からない。

午より午後五時の間における

盛夏八月中旬快晴の日の正

また實際に於ても皮膚の日焦また質響に於ても皮膚の日焦 プ白粉等は理論的にも、はた 一之を要するにクラブ美身クベし。

新な薄化粧が出来上ります。 はし、クラブ刷白粉をお刷きになり、クラブは、紅をさしいますご清います。 はし、クラブ刷白粉をお刷きはし、クラブ刷白粉をお刷き お顔を美しく

ラブ水色湯高粉を打ち、焼のラブ水色湯高いお方はクラブ肉色粉白の青の高いお方はクラブ肉色粉白の青の高いお方はクラブ肉色粉白の青の高いお方はクラブ肉色の白粉を打ち、夫れ夫れの映った。また其反對に類の白粉を打ち、夫れ夫れの映った。 ラブ水色刷白粉を打ち、傷めには、額の废いおか あのには、額の废いお方はお化粧を尚一層美しくす 見せるお化粧

誠に温和な粧ひこなりま 悩みになるお方は汗押へのク が一番で御座います。 ラブ天瓜粉かクラブタルカン 防いたします。そしてクラブで置けば凍傷や輝、胼胝を豫 お暑い時節に行が 竹で御化粧致します。 込んでお置きになるの 多くてお

白粉下 クラブ笑身クリ U

になる時には 一、先づ指先で適量を 掌に 一、先づ指先で適量を 掌に 下手でよく様み合はせて 一、兩手で襟から綱を煙で廻 た分に、掌へ均らした上 たがに、掌へ均らした上

文化の進展した今日では、最の美しさは正しい心代は既に過ぎ去りました。

こ清く随しい容姿ご相俟つて初めて純真の美を發揮

このでありますから、お化粧するご云ふここはするものでありますから、お化粧するご云ふここは 生ご美ご快感ご禮節ごを保持助長する場の身嗜みご

す。心さへ清ければ外形は見慣くこもよいこいふ時興へた婦人禮讃の唯一の自然詩であり、誰でありま

美しい顔ご姿は女性の持つ最高のもので、美神が

美しい

心と麗しい化粧

なごは指先で英元なく擦り 込めば完全な自動下が

ブビシ けガーゼで水分をこり、クラます。次にクラブ化粧水をつ お顔こをよく拭ひ脂垢をこりにクラブ乳液を含ませ、頭こ

らっプ りこした御心持で 居られます。借クラブ郷紅を薄くお川す。借クラブ郷紅を薄くお川 出来上ります。ホンの二分間は来上ります。トでお願から襟にかけて刷ったがなお化粧がき付けますこ上品なお化粧がます。 の時を割いて、この早化粧を すっ

良い方法がありましたら

手を美しく には

温氣をよく付き取つてクラブ 他をいます。いつも手をカライが形でお洗ひになり が出来ます。お寒い頃にはク 化粧水かりって乳液及は皮膚 も瑞々しい柔か味を保つここれずにおつけになれば、何時 手の美しいのはその人の嗜事の美しいのはその人の嗜い をお擦り込みになっ ームかクラブ美

て置くご美しくなります。尚かえばクラブコムパクトのパかえばクラブコムパクトのパかった。 美身クリー 紙自粉ご優美な鏡付金屬容器は外出遊ばす時には、クラブ 其の上へクラブ粉白粉を刷く 汗が浮いて参りましたらクラ ブ紙白粉でソッミ押へて拭き カリームを極く薄く塗り

段こお化粧を引立た (巻) お化粧はごんなに叮鳴 に出来て居ましても、火の側 に居たりほてつたりすること や額は脂肪の為に一段ご崩れれるここがあります。殊に外に お知らせ下 然ご崩れを見せます。さうで なくこもこれから先は兎角崩 来て居ましても、火の側 (高松市、松本和子)

お仕事やら外出やらの間にいお仕事やら外出やらの間にいお仕事やら外出やらの間にいおけますから、其儘でお製み いくらお化粧を念入りになさいましても洗顔法の悪い時に (B) ます。こ中しますのは、終日 汚くて困ります。真に美しく **綺麗になる洗ひ方をお数へ下** らぬやうですが、お化粧の基

をお知らせ下さいませっ

日ヤケ止めにも有効でありまった。 カティフードは皮膚の (間) カテイフードの川ひ方 (東京市 大原處子) 暗いこころへ置く方がよいの

かお化粧崩れがして困りま

粧婦 問人

が綺麗に保たれます。 私は顔の洗ひ方の

が出来たり又は皮膚病の原因になつたり致しますから、夜になつたり致しますから、夜の神洗質の時まづお顔のアレないカライ石鹼かクラブ石。 た健康美を養ふ事が出來るのとき生きこし 化粧崩れもいたしません。 ますこ、白粉のツキもよくおくがいてからお化粧をなさい はりクラブ美身クリームを演りつラブ洗粉をお川ひになりや であります。翌朝の御洗顔は する皮膚は美しく着らかになってないではいて擦込みま 朝へ擦込み二三度お湯を取換 してクラブ美身クリ 生地の美を叶すクラブ洗粉を へて綺麗に洗ひ落します。そ ロドロに溶かして指頭でお ームをカ \*

カチーフ共他のものに付ける時直接瓶の口を共等のものへ時直接瓶の口を共等のものへは、大学のものへがあるがら振りかけるやうで狭めながら振りかけるやう 極めて一般的嗜好に適つたものであります。「ル さ「クラブルブラン香水」ご申 蔵法さしては成るべく冷處の 心配もないのであります。貯されますし、またシミなごの す。斯うすれば萬遍なく撒布にした方がよいのでありま のであります。猶否水はハン たもので誠に古典的な規定し代の科學的製法に依つて傳へ ら有名な「伽羅の香り」を現します。「キャラ香水」は昔か の身嗜みこしても必要な香水 御婦人は固より男子 ブ化粧水をお塗りになつです。 ッサージをするので郷座いますが、除り力を入れ過ぎないやうに指導を軽快に緩かせでいるとで上方或はないかって計算を軽快に緩がせておきないが、かつことでは、かっておりをできない。 した皮膚を強壮にする場にクかいタオルで能く拭ひ、軟化 脂肪が多く御座いますから念 を入れて採み上げるモよろし う御座います。断うしてマッ ージが終りましたなら、

最新最良の便利白粉 色白く美しくなるクラブビシン

このクラブビシンは、クラブ自線本法で選出しました最新にも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、本者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、本者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、本者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、本者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、本者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、本者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、本者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、中者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、本者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、中者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤ上的にも、中者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めにも、中者のないにも、亦女學生方の通學時のアレコヤケ止めばる。 博し東行愈々盛んであります。 Œ OT **●** = +

のものですか?そして名前は何ごいふのですか。序に香水 何ごいふのですか。序に香水 の使用法や貯藏法に就て心得 るべきここがありましたらお (間) クラブの製品に香水が、 クラブ美身クリーム等の御使 あるさうですが、ごんな何ひ (京都府 河内すみれ)

オルを混し、柔かく絞りましてそれを一二分間お顔に押しあて、氣孔を充分に閉かせ、クラブ美身クリームを塗つてカップをかけ、大にクラブマッセークリームを、いたにクラブマッセークリームを、等にこり 時には、先づカライ石はで皮 がい位のお湯の中にクラブ洗 然い位のお湯の中にクラブ洗 然い位のお湯の中にクラブ洗 指先で煉りますご乳状になり ます。それを顔一面に塗りて 南香水を四五滴加へたのに ク ります。マツサージをなさる

のお化粧下にはクラブつほからが クラブ煉白粉クラブ固煉白 本しい化粧美を與へます。 て粉製白粉のお化粧下ごして 粉のお化粧下にはクラブ心脏水

粉白粉クラブタルカン等機べ おきから 情ほとが削り後の御使用 の循環をよくし、貧しい内を こし、氣孔の中の汚れを除き にし、氣孔の中の汚れを除き にし、氣孔の中の汚れを除き なり、光澤を皆し、数や諸様 の皮膚病を強防するここにな サージを行ひますれば、血液のマク 方法をお数へ下さい。 (廣島市 佐々木隆丁)



大なる観響の増加を希望するもで、大なる観響の増加を希望すると、支持の件を対しては下文部省

香人は成数

宜

一大、

教員の退職

新部に難し新足の賞を表し特に て根部館の事務を遂行せられた を役員諸氏、委員路氏及び常置 を受しました。 を対しました。 を対した。 を対しました。 を対しました。 を対しました。 を対しまと、 を対した。 をがした。 をが

新部長會の振振したものである かが長台の振振したものである

があることをおれてはいけがあることをおれてなりましたの名剛教育會も此等のちゃったなら考し物を要さ

同業者に對

本決議は一九二九年二月十六日を報ふものである。

市西廣場西入る電車通

池田小兒科門醫院

を無認し以て創設先復者の夢想

した最上の理想に突進せんこと

る解脱を張行することを望む

のである。

教育大會決議

或

重を利用して宣傳を計らんとす 校は宣傳式の文書や又は學校見

る人々の提切特をしてはならな

一人は多年にして側に適切なる を付まれいものと確信する故に に反せないものと確信する故に に反せないものと確信する故に で人は教育に興味を有する能も が動かる組織に就いて充分なる が動かる組織に就いて充分なる

ある。

九

滿緩視學

生

いことを信ずる。吾人は學校印がを製用して私利を計らんと問めを製用して私利を計らんとする人ての曖昧の教習なる奸計

である。

制限せられ

事し且つ教育事がなるものは何いさんとするぞへをはて戦物に從

吾人の最善の能力を我國家に盡

信念を以て否人は此の識決を奪れの國家事業よりも緊要なりと

生田美記 野殿のなし得る最も一般的にして利益ある複数であると有職者を認めてをることを信ずるは近を認めてをることを信ずる。

に難して適切なる傾斜を交搬ふことが出来なければ結果に然でもが失いするものであることを いまふのである。

ステージは闇に消えた。そして 美しい夢が高潮に達してゐる時

を成したのである。 を成したのである。 を成したのである。 の企てだけに、1 全域的 (一道) の企てだけに、1 全域的 (一道) 三府四十三縣各植民地芝)作品 を蒐集したる監、2 從つてこ、 を蒐集したる監、2 從つてこ、 を発表的られた情品は他極低機の に集められた情品は他極低機の

大連競場が変金では造散第二回大連競場が変金では造散第二回でができる。 となっても対して新刊兄家園書

た批評をそのまと破表すること。 あるので左の三種につき代表的 でないものも

第

向きの面白い物語を集めたもの向きの面白い物語を集めたもの、な値めいたもの等をかなもの、窓壁的なもの、窓野的なもの、窓野的なものである。恐らく子供達の整んで置むものであるが、假名遣ひの交往流源であるが、假名遣ひの

◆全國兒童模職作品集(全四册) 受國兒童模職作品集(全四册) 國民新聞組織、三省堂競行、定

杜撰なのは些か遊憾である。

中約二千四百監を嚴適して太智・大十萬人に宜つて夢集した作品

は除りにも像想を裏切つた美し

て興味器く潜かれたもの、戦争、兵器を訴訟、銃砲の話、戦車の話率が、兵器を受人が続などについる、職事、結びの話を対しているのでは、大器を対しているのでは、大器を対しているのでは、大器を対しているのでは、大器を

日

さであつた。私はそれが何を踊ってゐるのかは分らなかつたがった。とはそれが何を踊ってゐるのかは分らなかつたがったがいまれて思は

に入つて水をな

打つた様に翻まり

返った眼梁の後からステージに

ところが二十九日の夜、砂山山 他の映画の神流台が清んだあと で、私は漫の神流台が清んだあと で、私は漫の神流台が満んだあと で、私は漫の神流台が流の音楽 にあることに無がつき吟聞は九 時を過ぎては居たが一寸暖いて を過ぎては居たが一寸暖いて

やうな宣傳手段を取ることは好てゐるから、他の與行師のやる

サス、廿九の兩日はかの前日がかれた漫野童議兵議舞師大會のかれた漫野童議兵議舞師大會のかれた漫野童議兵議舞師大會の その夜の印象 数十分の後であった。

生

いる私は何日か前から該舞踊大が事實暖いたのだから仕方がなが事實暖いたのだから仕方がな 会のボスターや新聞記事をほんかりが何々しくて内容の傷めているたっしかし宣傳ばかりが何々しくて内容の傷めて 教験なものを常に見せられるこ い反感をさへもつてゐる つた。しかしそれは漫野舞踊圏 なるもの、存在が、此の地の人での間に来だ知られてるなかつ なっと、、寛明、寛明といふと 常夜の観楽は決して多かつ

ものとは全然其の性質を異にし、からだと思ふ。勿論普通の興行からだと思ふ。勿論普通の興行 語弊があるがもつと躓く一般に のかとつくくし戯ぜざるを得ないかつた。私は今益で一つ一つのかつた。私は今益で一つ一つのかつた。私は今益で一つ一つのかつた。就とない、管槃と、明と、光と特たぬが、管槃と、りと、光と特たぬが、管槃と、りと、光とは、は、大きないものである。 くまで整備関値を破揮し得るもそれが展、扱う一つによつてか をしたものよみである。しかも

た歴史にしか私の頭には映らなれば漫野窓路郷開云々のポスタ

とに響い

かつた。

ありふれた窓路民軸に振り附け着通の學校で取扱はれてゐる極 高いものを風に見籤を強する人々のために心ゆくばかり見 ましくないと思ふが、それにし せてやりたいと思つた。 も私はこう した整備的震りの 果して狭い館の中の生活に満むきない。しかし館の島はいきない。しかし館の島は 寒かな五月の天地を調歌する が此の頃毎日二階の空際に**う** かのやうに美しい際で鳴きつ 如何にも小鳥の身の上が幸福 その樂しさらな際をきく

食物をあさる苦勢

あるであらう。

そこには生の歌喜と奏光とが出来ないかも知れぬ。しかし

推薦兒童讀物 (三十 出記) 

度に諸種の國解を加へて解説し平易に、子供にも理解出來る程 ラデオの原理と之が製作法を極

兩兒童讀物研究會發表

知識を油養し、將來我帝國を

して書かれたもの、最等、兵器のでは、大器を変したらしめんことを期

年に最適の書であらう 天體習遠鏡と越微鏡の作り方等尚卷末には飛行機模型の作り方等 質問の高唱される現在に於を紹介してゐる。 此種の設み物として尋常五六

金陽此百科簽書) しなかつた影物は次の六 □(中少年山)女 ないだらうか、鬼蹊に置まして い」本ではある。程度三四年以 上、定債一賦八十銭 イソツア合木、金の星社 イソツア合木、金の星社 イソツア合木、金の星社 ませた

刷可、製本や、粗末、 定價一圖三十錢 いものではない挿書は拙 動めて設

神野では内容の光野野であらぬ 大正野では一十から自由への一大躍 一から自由への一大躍 であるかにあきれざり 一般であるかにあきれざり 一般であるかにあきれざり 一般であるかにあきれざり 一般であるかにあきれざり 一般であるかにあきれざり 一般であるかにあきれざり

ばならない い科學の知識による教育手段の斯で勃興して來たものは新し の地数首の開発を答るのみ ではない、今少し景刻た が変心を持つて質ひたいもの が変心を持つて質ひたいもの

石森部=警話室路を盛つてある 石森部=警話室路を盛つてある 一般向きならず、強いて動めた可、製本は除りきやしゃにして ▲ひろすけ変話讀本演出版介著

を登録。このを書か作品はひと 青山野―此の著者の作品はひと りよがちのところがある。斯う した作品が楽してどれ位子供の した作品が楽してどれ位子供の

つと色彩の懸なものを喜びはし できる。子供はストオリイのも胸にひょくか私には一つの疑問 る。程度三四年以

を開いたが教育者で来越し のは一中の西内神明の石店 長と小學校の先生が二三名 長と小學校の先生が二三名 長と小學校の先生が二三名 「大学校の先生が二三名」 北ばならぬ時代になつてゐる。

小鳥を飼ふ人は小鳥を愛す としてゐるる

第六篇尚本

緔

の第一大語

濱久

尾山

四系

彼が殺したか? 型魔の弟子、黄昏の告

下區京

(第一七篇)

一郎集

の第二元書

山田 功集 の無 町の田米本一山下村三郎集 現施に前巻前の田米本一 利三郎集 現施に前巻前のモネー 利三郎集 頭の悪

近代教育界の研究の中心となられた活動は質による教育法は

(部八端)

第七思松本

活動な機は減慢による数質として新しい一つの世界を限した。今日迄の抽象的な趣味した。今日迄の抽象的な趣味した。今日迄の抽象的な趣味

多九萬

第一八篇)

渡國

邊枝

(第二篇)

角田喜久雄集

CHOIN

芥川龍之介集 春夫集

(第一九篇)

城牧

昌逸 幸馬

としてゐるだららか、 としてゐるだららか、 としてゐるだららか。 とはならで自ら来める食物ではならで自ら来めて居る世界は あり彼等の求めて居る世界は あり彼等の水ので居る世界は

主

:6

9)

4

か

5

はるみち

思々とした自然界であらうと いっとした自然界であらると ものであつても)の中ではな の幸福を願ふためではなくての幸福を願ふためではなくての幸福を願ふための精神強調にしてせんがための精神強調にし

者に思みを與へるのではな 愛とは愛する者が愛され るがために何つてゐるのだといふ。愛される小島こと有趣な感である。 愛は常に主観的である。 愛は常に主観的である。

ある。

- 小酒井不木焦

からプロテクトされては居るからプロテクトされては居る。 をきは求められない。野外の に常に外敵にそなへるため の警戒と用心とを怠ることが でないかも知れぬ。しかし

館の中の鳥はあらゆる危害

愛の表現だと思ってゐるので お父さんがつきたて餅のや お父さんがつきたて餅の柳つべ

て愛するものが愛される者から何ものかを難はんとするよ 第三篇 江戶川亂步集 羅蒙 第二節森下雨村集

### 際に信念を述べてある所が日本とも米域教育の或傾向を何ひ知とも米域教育の或傾向を何ひ知とも、とが出来るのと如何にもできることが出来るのと如何にもできることが出来るのと如何にもできる。 而して計機物は米吸数育会 網の的となつて居る感がよ 網の的となつて居る感がよ 場でで、著しき逃歩の の教育會などの決議と題きを異 闘病文學 の鬼品!!

(第八卷)病

第三卷) 化甲文學及记甲事實族 化四类學研究以第二卷) 化甲文學及记甲事實族 化四类文學研究以 第三卷)探偵小說長篇集(標語等)響 #六卷)學者氣質。不 第七卷)醫談女談 第五卷)生命神秘論。圖病術 どうして起るか、料星放語科學文明異常心理死の悲哀と作的異常、生むな趣味の醫學子を求める新、候情夢、

第一巻)八又人二田 上子と主子人又 変い 三角の 東京 文集的考察、 文集的考察、 共他近代犯罪研究性的观察共位 第一巻)八又人二田 近子 主子人又 変い 三角人の身所確定の心理的探偵技具 単元と 毒殺 原史的 考察 の方法 個人を原後の一角 種の身所数 回本 一第配

日五廿月六切締 りよ日四廿月五 始 開 本 配 信にあり 見本 進呈 內容

山木禾太郎集 大町事件、門館を命ぜられた妖怪前、紫長、谷川伸集 本太郎集 童貞、ほんぶの箱、紫濃楽 史郎集連撃の女選「 (五月廿八日より配本開始) 殺人、開化の良人、妙な話、黒 1.

はれた戯曲、ヘッサン・カンの妖術、絵上、青塚氏の楽・柳湯の学件、歌る少年の怯れ、人通姐、企と銀、が、文章の歌大、拾つた紅、運命の霞、黒衣を纏めたがら女、響を拾った紅、運命の霞、黒衣を纏めた、京早の歌大、拾つた紅、運命の霞、黒衣を纏めたがら女、響を拾った紅、運命の霞、黒衣を纏めたりなり、一人二役、屋神真の気がある。 等者、傍疑狂賦代、白蠟の複数。紫外線一般人、蝦人の復動、新遊鷹、密語。二十一般、紫紋研究家、いたづら鷹、印像、猫の香油状、鎌の OI、海龍館事件、青い手袋。 茶笑、自殺を愛る話、案的な繁 なった。 一点のはらはた #五 造量 全量 十 十

偉 業 大 最高讀物 0 集成

校長と官憲

沙沙哥

兩軍は正午過ぎ入場

水も物價騰貴の流行に倣ひ 埠頭賣五十五銭の<br />
豪勢さ

九十一個に適特し昭和三 たのが現在では水で あつたのが現在では水で あつたのが現在では水で あつたのが現在では水で を大正十一年度は開力士 に大正十一年度は開力士 に大正十一日に適特し昭和三 に大正十一日に適特し昭和三 に大正十一日に適特し昭和三 に大正十一日に適特し昭和三 には、1000年 1000年 10

から過去の肥緑は

が此頃は水道の水、殊に給水酸の

経縮緬

五四

其他在庫品

十三川より

ハーモニストクラ

ロコ

なつた。それでも、防

場(特定、総紗、株式、各)和四年六月一日(土曜日) 八月一日(土曜日)

ラデス

明教がは一時限止むる見込であったが其取り終すをとしたもので生命 丁千順に降りそれより又都大低下を力萬餘順に昇り一月に入ると二萬六二 一週の盛り鮨組線澎湖の十二月は三

教を企てた事は既報の通

かっを遊ばされな職以下乘組最も強相手傾せつけられ、御れにつきな職より御説城を難し否され、終つてデッキゴを上不強、天皇陛下には午前中後甲板にて田邊串本方面の

雅能、本日正午の御召職長門の艦位は大王崎南四浬にして 『東京三十一日發電』長門艦長井上大佐發三十一日極本省

御召艦上の陛下

海上平穏にて

く初夏の午後、どこやらに神の使ひなる牧童の節の音

冷かにな

を市役所要務課へ持金現品と引きないて各競技職務等に減すべき質がが出来上つたので見換券と教行したが實験が出来上つたので見換券を教行し

一期營業決算經

六月一日より左記の通り満鐡炭價改正相成候間此段廣告候也

中

從來より

每噸

金六拾銭値上ゲ

金参拾銭値下ゲ

天の川附近にて

小羊の群れ

その地できた。本人のちょやき、めだかまの地では日然が多べた若草の純酢、粗遊野山に自然が多べた若草の純酢、粗遊野山に自然が多べた若草の純酢、粗遊野山に自然が多くたお草の純酢、粗遊

大連著中小學校では六月一片の課人、大連著中小學校では六月一片の課人、然するため、片字前八時より同校。 はたに於て小運動會を開催するに構造するので富日を記る は、一次のでは一次ので高日を記る。 大連著中小學校でも同二日午前八時上の報告、 大連著中小學校では六月一片の課人、

市民運動會の

賞牌實物引換

△ 京都東連布保 黒柳一晴 「本文地委員 仙道方、甲斐又雄、『東天物東三十一日教』『東京 中華 「大連市長其他各所訪問、本交渉委員 仙道方、甲斐又雄、『京武 「大連市民 」 「大連市 」 「大連市民 」 「大連市民 」 「大連市民 」 「大連市 」 「大連市 」 「大連市 」 「大連市 」 「大連市 」 「大連市民 」 「大

御機嫌麗

電車で怪我三十一日午前

山手町小火三十日午後五

五〇月〇3 大

ラカルモチンを多量に感下し自 一格六盛の間に間間中の中島良子 曳を重ねてゐたが、意のまゝにな一格六盛の間に間間中の中島良子 曳を重ねてゐたが、意のまゝにな一路大盛の間に間間中の中島良子 曳を重ねてゐたが、意のまゝになて遊れる。

モチンを飲んだ 中村良子は重態 がの結果實任者が可い加減に苦力委がの遺族友人共の希望で支那の遺族友人共の希望で支那の選族方人共の希望で支那の迷信 間様の迷信より一時演言去りにしたもので同意を必要となるが登遺楽罪としたもので同意をあり、警察ではたどので記した。  兩軍練習を終り

大連支部

祭の繁生として祭典を司どる八世舉行される白玉山表忠塔

てま作時セイ(この方法を見替ってま作時セイ(この方法を見替って、作成セイは同家背中合

てた伊吹セイ(=\*)の方

六

2

ŋ

發疹チブス

又も發生

滿洲青年聯盟

雄辯大會

三日夜に開會

本年ゆかた界の流行品豐富に取揃へました

訪問服・ビジトー

ル新荷着

古屋

帶 ( ) 續 新

荷出

草の葉中形、

構成中形、スター

好み中形等

奉天の苦力

が同管長流速中の日程は左配の通明二日入港のうらる丸で来連げる

は大正十五年以来報告院に入選して は大正十五年以来報告院に入選して である中的作家である

一小學運動會

明日の會戦を待

岩瀬、見玉兩軍投手の凄い猛打

ける

一日は兩軍休養

合 贷 方(負債)

南滿洲旅館或會社

向ふ五日間一割引の純ハバナ コロナ コロナ コロナ、ジョッの純ハバナ の…キサミ煙草グラベスとブラックエントホワイトメションと琥珀のパイプ コロナ、ジョッキークラブ ・ミクラブ、 マイブリン

電話五000番

一號煉炭(鹽混合泉)

一號煉炭(園 臺 炭)

金五拾銭値上ゲ

二號煉炭(無順炎)

金五拾錢値下ゲ

石炭販賣店一同

吉池泰一

山前西保尾 吉 形波內々形 港 縣 精 小 人仲四隆 北 ト 良 會尾郎矣 郎 シー

和野岛角

全部特质提供

医短题

数級

四の家に別とられて、二階の日本間子の家に別とられて、二階の日本間子の家に別とられて、二階の日本間子ので変に別とられて、二階の日本間子のと言った「この表達の心もちに難しては、なんだれって、どうして製造さんと言って別ない位であった。なんだれって、どうして製造さんと言って別ないらちに、突然らないのだ。この人に難しては、なんだれって、どうして製造さんと言って別ないらちに、突然らないのだ。この人に難しては関が表すると、と言って「は、なんだれって、どうして製造さんとであった。大力れども、内村はこの友達に難、内村の答へは沈鬱であった「か、してその感謝の言葉の、いくらかま、大力れども、内村はこの友達に難、内村の答へは沈鬱であった「か、たった。大力にないらちに、突然らないのだ。この人に難しては関があるものとは判してそのた。また僕にはそれがはつきりとは判していた。 強い信ひ出の日下部屋の部屋の中にまで流れて来た。 を い信ひ出の日下部屋の部屋の中にまで流れて来た。 全く、どこか下の窓の一つが駅 (147)

度が内村の耳を働いた。 の節屋の中したりは、味きながら様子段を下では、味きながら様子段を下

姉

大人気の「ウテナクリーム」!「ウテナ」の妹姉品、大評判

が理想的に揃ひました

肌を美しく養ひます。――八瓶ちゃんの持てるは雪印―― で生を強防します。在印は脂肪性の夜間用、濃化粧用クリームで色を白くを止め、ニキビを強防します。花印は脂肪性の夜間用、洗粧下地に適し、色を白く日ヤケい肌にします。月印は中性のクリームで、洗顔用、化粧下地に適し、色を白く日ヤケ快くとけ込んで、色を白くキメをこまかに、アブラ垢を含れに除いて垢ぬけした美し響印は脂肪のないクリームで、どなたが愛用なさつてもべたつくことなく、肌の中へ

ためずい

ちや雨後の響 と精きにけり はく掃きにけり

滿

日

俳壇

〇海

方に『ウテナ』……日ヤケを防ぎ、地肌を護る『ウテナ』……色白い素顔に、美しいお化粧に『ウテナ』……色の黒い方、赤黒い方に『ウテナ』……垢ぬけせぬ方、あぶら顔の方に『ウテナ』……ニキビ吹出物のでき易い

幸福の夏を迎へませら!

代理店

文艺

御心配の

とまり

月

の定式についての物語を記憶して思いたのでは、中川によって語られた百合子子

て、崔紅玉に就いても一度位は値とか子すれば、これに就いても、若くは一変に見いても、若くは 雪つて見れて好い皆だのに何故だと雑紅玉に就いても一度位は碱とか子」すれば、これに飲いても、若くは

まつてるたのだら

六

構造-計算-鑑定 宗像建築事務所 Ha-H 宗像主一建築-設計-監督 宗像建築事務所 Ha-H 宗像主一 

六月川柳課題

S.

MAN STATE

ROWNERS WAS TON

引野のぼる

月十五日〆切

三因大五番

B

洞

か雨な実

り、かすかに叫んだと言ふではな 「うむ、そいつは奇妙な話だ」」り、かすかに叫んだと言ふではな 「うむ、そいつは奇妙な話だ」で、第四重特核の複数と共に發見 に、僕たち兄妹は、この人に含つで、第四重特核の複数と共に發見 に、僕たち兄妹は、この人に含つで、第四重特核の複数と共に發見 に、僕たち兄妹は、この人に含つで、第四重特核の複数と共に發見 に、僕たち兄妹は、この人に含つで、「一個人」」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、一個人」というでは、「一個人」」というでは、「一個人」というでは、「一個人」というでは、「一個人」というでは、「一個人」というでは、「一個人」」というでは、「一個人」」というでは、「一個人」」というでは、「一個人」」というには、「一個人」」というは、「一個人」」というには、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」」というないる、「一個人」」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」」は、「一個人」」」というないる、「一個人」」というないる、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」というないる、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」

支閣に海棠吹けるボテルかな 漁業の陽の雪り障子かな が現 発水

日 るま」に、十五年以前に紅櫃玉に、ふ、強い世に脱れて、お互びに替集へた事のあるそのメダルなのだ信さへない美しい女が、何時までそれなれば、最著監理と難も必らも心に軽されてゐるなんで…… それなれば、最著監理と難も必らも心に軽されてゐるなんで…… たちのには、とい女が、何時までは、一日の間に何か大きな運がりを纏ふ事と生命代の間が一番興味ありげだ。

ではないかっ



(マルセル)石織帰賓の優良品にして使用歪つて軽便効果極めて絶大なり 飲ぐべからざる必需品なり

毛糸、

毛織物、

絹物の洗濯に

7 州石餘林云會社

六三四八香

滿日社廣告用電話



5





大阪市東區遺俗町二 旅澤 友 吉 商 店

① 大連汽船 此帆 六月一日前十一時六月四日前十一時

当我又为为

●鹿兒島三任名 ● 市本 型行 市都丸 二月十五日 市都丸 五月 日 大連市山縣通一二九 大連市山縣通一二九 回社船大連出帆 政記輪船数有限公司 電話四一四一番 電話四一四一番 電話四一四一番 電話四一四一番 電話四一四一番 電話四一四一番 電話四一四一番 電話四一四一番 理店 庭 玉 軒 大連加賀町三〇 沙河口切符酸鹽所 專腦荷名取扱店(大連 國際運輸輸放大連支 回朝鲜郵船鉄山帆 病解解株式會社大連代理店 新興監(無職)販資所 路岡誌(無職)販資所 路岡誌(無職)販資所 経育行 経育行 経育行 経済であれ、六月六日李浦 大月六日李浦 経済であれ、六月六日李浦 大月六日李浦 大月六日李浦 大月六日李浦 尼日清汽船)武出帆 代理店 大 六月三日

All Pline

一家揃って召上り下さい

大人の場め

小人の強め

原南

天奉

楠石大

子以的

班は工

紅班は今夜九

時奉天で引繼ぎ

であらう

貨車便乘に

白班叉失敗

けさ出發す

旅

日

白班は

は北満で活躍

第三走者長谷部選手に引給ぐ機

木村選手

奮闘効なく 神藏選手の

西安を出登

ヲ處紅は

**寧**道

傳競競

手

神

山华大

河洋

口污梅

练立多

(--)

【ロンドン特理三十日發】祭働無」たるサツクラトブアラ

長谷部紅班選手出發——(後方は新繁視廳警視)

紅班

踏破鐵道 ニニハ七・カ明

驛傳 競 爭 成績

卅一日午前八時十分現在

踏破鐵道 一八一七・六明

-九日午前八時十分開始

自由黨も有望

たるナツクラトプアラ氏は変遷し シーノース區に於ける際覧の結果 シーノース區に於ける際覧の結果

刊

第亦全力を随けて練動員をなし巴狀態もの変き観があった 等音選による總選等は豫定の如く升明を以て一覧に行はれ 等音選による總選等は豫定の如く升明を以て一覧に行はれ に保守黨は依然勝利を確信し、勢職黨は天候に惠まれて一撃 に保守黨は依然勝利を確信し、勢職黨は天候に惠まれて一撃 に保守黨は依然勝利を確信し、勢職黨は天候に惠まれて一撃

ラウテングに就て聴選された、

と云ふ婦人が生れて始起し積極

將氏の怒を解きたい

三十年來忍從の生活を送り今又 にして世務を識らず。不幸にし 何々として起り予の立場は進退 何々として起り予の立場は進退 会まるものがあつた。然し予は 登語

危險品の棧橋

する音音を表する英國の根準は労働業優勢を示した。 死刑囚には刑の執行期を職先せ もソレだ。 云を強りにする魔、赤い風が起

形勢を造りし不線を國人に謝し、中に陸するか又は海外に並んで森公の窓を解き我等三人の私で森公の影を解き我等三人の私をなを全りせんと決意した、若しずの形が野によりて内職終熄し、別利民福を増し得ばこれ兄の動物の場で、予の本帳之に過ぎたるはない、翼くば予の衷情を諒たるはない、翼くば予の衷情を認める。 商工

2

修業年限を延長 保護者が學校側と協議して の男子商科 常に悪志の関す

(他に就くに當つての新記を忘れてなることで、それはご父の選志を書きての保護安民たらずや、新省自治に由る支那の統一にと同はざるべからず、職省自治に由る支那の統一にといれば、これでなければ、其前治なるかな、これでなければ、其前治なるがな、これでなければ、其前治なるがな、これでなければ、其前治なるがな、これでなければ、其前治なるがな、これでなければ、其前治なるが、、

0

省自治の精神とでの接近であつ ない、他それが保境安民と、動 を観撃見の態度と云ひたい。

とは、出兵するとせば、中央 の號令に從ふのであつて、其事 の戦令に從ふのであつて、其事 の戦令に從ふのであつて、其事 の戦令に從ふのであつて、其事 ではならず、支那本来からな なればならず、支那本来からな

有せし場合と場合が達ひ、中央 に探りあるとか、是は に探りあるとか、是は に探りあるとか、是は に変安民に採りあるとか、是は

心選擧きの 合派必勝を期上 もの凄き巴狀戦

アメリイ氏再選された

票を開始

床次氏の 愈よ大改造着手 田中首相準備を進む 應諾後

| 一長| | 同上社任 | 日急行で大連設警口能岳城へ | 日急行で大連設警口能岳城へ | 一長| 同上社任

要電】三十四午後十時過ぎ所安に、乗に成功して一日を統御し大勢我出發した、なほ深連中の矢野保健、九までは完新に野野する見近であり、中内、は依然暫分連体重要で出行したとない。明し、大学をは一段で移送した。中内、は依然暫分連体重要で出行したとない。明し、大学を大学をは一段であるから大変であり、中内、は依然暫分連体重要である。「一般の事で出行したのでは一般で表示では完新に野する見近であり、一を押して午後五時代合業に、「一般の事で出行したのでは一般で表示という。」「一般の事で出行した」「一を押して大人知友の援助を請ひ」との訳武官、聖視殿と明明、九までは完新に野する見近であり、一般の事を計画して以来・平海線にかけるようら、「一般の事で出行した」「一を押して大き、「一般の表」に関いて、なる。「一般の事で出行した」「一般の事で出行した」「一般の事でお行した」「一般の事で出行した」「一般の事で出行した」「一般の事で出行した」「一般の事でお行した」「一般の事で出行した」「一般の事で出行した」「一般の事で出行した」「一般の事で出行した」「一般の事を表現」」「一般の事を表現」」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」」「一般の事を表現」「一般の事を表現」」「一般の事を表現」」「一般の事を表現する。」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現する。」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現」「一般の事を表現する。「一般の事を表現する。」「一般の事を表現れる。」「一般の事を表現る。」「一般の事を表現する。」「一般の意味を表現れる。」「一般の意味を表現る。」「一般の意味 ると瞬間が云つてゐるから大丈夫

長谷部選手

に向よ

大連市イワ

電話六三九

一個日(**注**两) 南西の風 前側前四 時 後四時二十五分 日出四時十九分 日沒七時十三分 一時勢り

ものは修かれる。

天藻

0

勞働に破られ 和 ED

THOO NOOMIE

萩川放談 文(其三)

内等の成形は全く後測を許されてなって来た。これだから支那くなって来た。これだから支那くなって来た。これだから支那

法相落選

を表示することが 変がの現状ではそか でするよりも、 ですることが ですることが ずして政局の波瀾いたはなられ、而して其間

で漕ぎぬけ、

なけねば

である、

『ロンドン三十一日愛電』 して出で常選した、等働第 ではまりヴァー、ボン氏の令息オリヴァー、ボン氏の令息オリヴァー、ボン氏は等働業候補者と ウイン氏は等働業候補者と

神オルバッス氏と腹ひ窓に落選六百七ヶ所である、近は無難争で神オルバッス氏と腹ひ窓に落選六百三十一人である、前六百十五の下ル、セントラルに於て無難された、を超過すること實に百五十一萬八ブラッテングに於て無難された、を超過すること實に百五十一萬八ブラッテングに於て無難された、を超過すること實に百五十一萬八ブラッテングに於て無難された。 馬氏の命で 韓軍攻撃

孫良誠軍が

施設し機能的攻撃を開始すると共に 一方に於て離氏の部下に反省を求 下は一萬五千を除く外全部海上 下は一萬五千を除く外全部海上 下は一萬五千を除く外全部海上 東氏に離反したよめ離氏は一九日 東氏に離反したよめ離氏は一九日 東氏に離反したよめ離氏は一九日 東氏に離反したよめ離氏は一九日 東京軍に合するため二個師を率る 南京軍に合するため二個師を率る 南京軍に合するため二個師を率る 南京軍に合するため二個師を率る

『北平州日後電』孫良

に返電

氏の決意

野か外遊によつて

太郎よりの

|運動を開始

平津地方の

のし、が臓ずるとしても内閣のいづれの 関連良に進言忠告するものぞ。に閉會した、五十ケ國の総会は海負問のしが臓ずるとしても内閣のいづれの 関連した。五十ケ國の総会は海負問のに対しが臓ずるものぞ。に閉會した。五十ケ國の総会は海負問のに対した。近日、大阪ののに対した。当年の一般に関する特別総合である。

張摩良に進電息告するものぞ。 に開倉した、五十ケ國の代表の、斯く記し來ると誰が比較を 第十二回國際勞物總會は今初がは民意の上に立たねばなら 『ゼネパー三十日演電』の代表の、斯く記し來ると誰が比較を 第十二回國際勞物總會は今初の代表の

野が乗して総付してさが観響に努めた際、支那側は之に抵抗 一他の兇器を携へて發砲しながら鮮農四 して威嚇を試みた。此の急報に接し撫順警察署では聞入時非常召集をなし 時頃撫順萬達屋部落一帶の鮮農が水田の楠 きのふ撫順萬 し主謀者を捕ふ 二百餘 達屋/

※事件は重大化する模様できる (機関特體三十一日發》三十 巡長及び巡警等の引率せる支那暴民 で交戦の上、捕はれた鮮農四名を奪い返し 巡察等を引躍れて十時半引上げ、其の不常を詰り、目下双方交渉中であるのに

## 厳かに英靈を弔 忠靈塔に 大連官民、遺族多數參列のう

に於て行海海協會に分宿し明一日午後五時(日本) 大連、樂種に同十時過ぎ非殿なる号連の 出帆の陸軍御用船御職丸に行っ大連、樂種に同十時過ぎ非殿なる号連の 出帆の陸軍御用船御職丸に

# 御風邪と拜さる

飛んでは一尺す 然るに、 麻碗が原西亜町海岸地 立に前手することゝなり、同間無然なるに、敵、痛嫉が露西亜町海岸地 然るに、敵、痛嫉が露西亜町海岸地 となりそのまゝとなつて仕舞つた ものであるが、其後川口氏の情化

は比を撤去せしむる内科が出来た

邦船拉致事件で 支那艦に警告す

五州記念宣言の 不穩文書を發見 けふ我が「桑」艦長から

日午後一時頃三山東神合更に「整隣」艦長を訪問、同様を 近野したる事件においては既に張撃良氏に難し同様抗議を と要求したる事件においては既に張撃良氏に難し同様抗議を と要求したる事件においては既に張撃良氏に難し同様抗議を と要求したると共に今後 「世長は同能を訪り艦長 と関したると共に今後 「世長に野してある」 老人海に墜

取締法を協議

PARIS

きのふ奉天に於て

へ 本シー(\*)

三三〇・モラレス

可哀そうに溺死 2

東京、大連間

東京特電三十一日数)は表記の 能容を表現行を七月十五15とり をというのため同説は、「東京、大連間の のため同説は、「原業」では、東京、大連間の のため同説は、「原業」では、東京、大連間の では、東京、大連間の では、東京、大連間の では、東京、大連間の では、東京、大連間の では、東京、大連間の では、東京、大連間の 旅客空輸 七月十五日から

西森造船所 移轉でゴタつく

日本には大連港の發展に伴い昨年政署は以前から西森造船所に動し のでは大連港の發展に伴い昨年政署は以前から西森造船所に動し のでは大連港の發展に伴い昨年政署は以前から西森造船所に動し 存外の賠償金要求に 満鐵大いに手を燒く

元來西森造船所のドツ 四条階としては甚だ弧膜で漸端し検視した

發疹チブス猖獗で

相談して変異を実きドツク化したのである、最に元陽東駅市の総長ので多然港駅規程に依らないものである。最に元陽東駅市の総長のである。最に元陽東駅市の総長のである。最に元陽東駅市の総長のである。 がる無許可による重造物の出現には、10である、長に元闘東職事務總長 もので大正六年 奉天市民大恐慌

また疑似患者一名出づ

れて居部を寺院に

一般性は、 一般性は、 を関すて、 を関すて、 を関するとので、 を関するとので、 を関するとので、 を関するとので、 を関するとので、 を関するとので、 を関するとので、 を関するとので、 を関うたなが苦悶の様様で を関うための情なく で、 を関うたなが苦悶の様様で を関うための情なく で、 を関うたなが苦悶の様様で を関うための情なく で、 を関うたなが苦悶の様様で を関うたなが苦悶の様様で を関うたが生命には別様が無い、 を関うたが生命には別様が無い。 を関うたが生命には別様が無い。 を関うたが生命には別様が無い。 を関うたが生命には別様が無い。 を関うたが生命には別様が無い。 を関うたが生命には別様が無い。 を関うたが生命には別様が無い。 を関うたが生命には別様が無い。 を関うためが苦悶の様様で を関うたが生命には別様が無い。 を関うたが生命には別様が無い。 を関うたが生命には別様が無い。 を関うためのと「言言として。 を関うためのと、 を関うためのと、 を関うためのと、 を関うためのと、 を関うためのと、 を関うためのと、 を関うためが苦悶のも様様で を関うためのと、 を関うためが苦悶のも、 を関うためのと、 を関うため、 を関する。 交通事故頻發に

八學生即死す 修學旅行に來て 振落され

八連驛到着の直前

寄附を募る男 様をダシ K

大連書より新集製が権政場にを事より落されたもので居出にを事より落されたもので居出に

市民は大いに御用心

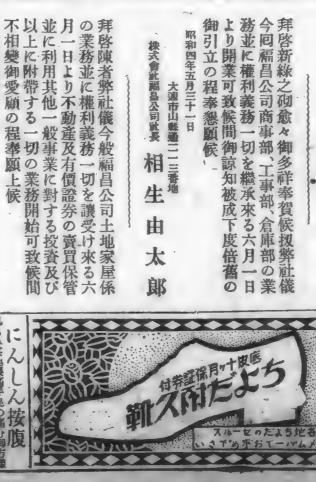
0

◇……本日常地に於て舉行された 五百哩自動事被等大會でレイ。 十十テ選手は第一群となつた。 十十テ選手は第一群となつた。 クイム五時七分二十五秒、なほ との試合に出場したロスアンゼ ルスのウイリアム。スペンス選 アナボリス州日發地した【インデ 設電 つた『ロスアンゼルス二十九日 で

**南部**〇 馬

相生合名會批社長 石那 大連市山縣通二二三番地 曲

太 郞



御引立の程奉懇願候

昭和四年五月三十一日

大連市山縣通二一三番地

株式會批腦昌公司社長

由

**拜啓念々御清祥之段奉賀侯扱弊店儀明治 政本金壹百萬圓全額拂込の株式會社福昌公本金壹百萬圓全額拂込の株式會社福昌公本金壹百萬圓全額拂込の株式會社福昌公本金壹百萬圓全額拂込の株式會社福昌公丁之業務並に權利義務を繼承致させ別に費本金四百萬圓を以て相生合名會社を創設不動產有價證券之賣買利用金融並に農設不動產有價證券之賣買利用金融並に農設不動產有價證券之賣買利用金融並に農設不動產有價證券之賣買利用金融並に農設不動產有價證券之賣買利用金融並に農設不動產有價證券之賣買利用金融並に農設不動產有價證券之賣買利用金融並に農設不動產有價證券之賣買利用金融並に農設不動產有價證券之賣買利用金融並に農政等。** 

六月一

日より

五日まて

人毎館の支那書書

昭和四年五月三十一日 大連市山縣通二二三 大連市山縣通二二三 由 太

息

大連市 今夏流行の 專賣特約(特別景品寸意語行の新板以入來構提供…… 六月一日小五日まで 八ゆがた、行別景品付) • • • •

電響に「中景、市役所、各壁校教員、土木製の修成を期すべく一般の希望事場中後部よ 内各署の保安主は、憲兵職、民政、忠東をとひ官民協力して交通服務、人務会等的五十名の一人の五一日午後二時より起武能講堂に市交通職保者、公務会等的五十名の一人の五一日午後二時より起武能講堂に市交通職保者、公務会等的五十名の一人の五一日午後二時より起武能講堂に市交通職保者、公務会等的五十名の一人の五一日午後二時より起訴を表示といいません。 一時一一時 氏(元寶塚選手) 明日午後、大連署に 關係者が参集して 就き懇談協議すると

**鸣十實滿野球模範試合** (対場) 展えたが「桑」監長は三十一日 り 帯進して来た機関車の悪の夢に出でざるべし 一十前後の老支那人が通行な解決を見る遠は断じて再度斯線 十二年後十時頃甲埠頭を民の手に移りたる以上、何分の一日のでは、10年 六月二日(日曜)午後

氏(元法政選手)

氏(同

.

たつか、吊

陛下御不例につきは ヘウェウト

はいは 茶畑を撤去せじめ得るが記る非常 ができるので間間組の解決は相当から 指記して へまかが 手段に依らず間流原次を希望して へまかって 居るので間間組の解決は相当から 指表を は できる して へ など と (模様である

明であるが、一見溶炭ののモダン・現が訪ねて来たのみで原因一切不知があれて来たのみで原因一切不

明大遠征軍 3 ロッパ

大學野鶏遠征軍は廿八日のクロスにできませば、サカ東部各地を轉散中の明治になる。これでは、大学野鶏遠征軍は廿八日のクロスには、大学野鶏遠征軍は十八日のクロスには、大学野鶏遠征軍は十九日致

本吳服店 斯毛·帶單·仙銘 山澤品切見 | 日本国民院会会 | 日本国民 | 日本国 | 日本国民 | 日本民 | 日本民

資出をなすと 地を豐富に陳列して同店獨特の大地を豐富に陳列して同店獨特の大 鈴木吳服店大賣出

是非御來親を願ひます陳列品は有名なる江西 金支

北大山通り

大毎館

いので、いづれも精美のす

外の排列」とあるは「言面至文堂「新鮮典」慶告中 昭和四年五月三十一日附

パリジアン好みの

K

闘和よき新らし味の溢れたる の何れも和洋製ともに

新着 の町速浪

發聲映

、畵雜話

THE

を運営にかば、制禁して放送の場合に制 を運営にかば、制禁して放送の場合に制 を運営にかば、制禁して放送 を運営にかば、制禁して放送 を運営にかば、制禁して放送 マクール「Aがあつて、スタール「Aがあつて、スタール「Aがあつて、スタール」 かられ、男態を見ばられ、男態を見ばいるです かられ、男態を見ばいる。 アナン電流を遊客にかられ、男態を見ばいる。 アナン電流を遊客にかばいる。 アナン電流を遊客にかばいる。 アナン電流を遊客にかばいる。 アナン電流を遊客にかばいる。 アナン・スタール 「Aがあって、スタール 「Aがあって、スタール」 「Aがあって、スタール 「Aがあって、スタール 「Aがあって、スタール」 「Aがあって、スタール 「Aがあって、スタール」 「Aがある」 「Aがあって、スタール」 「Aがあって、スタールール」 「Aがあって、スタール」 「Aがあって、スタール」 「Aがあって、スタール」 「Aがあって、スタールールール」 「Aがあって、スタール

東大で、トーキーの音響動果の である。故にこれをコントロ ウ

がき、質な様を用ひた機大装置 を、質な様を用ひた機大装置 を、質な様を用いた機大装置 を、質な様を用いた機大装置 を、質な様を用いた機大装置 を、質な様を用いた機大装置 を、質な様を用いた機大装置 の発明にからるフオノ、フキル以上がり、ド、フオレー博士

憤

達天…快演 騷動 田モダンキゲキ

千年 長二郎 主演

此のト

件系名

本品は、奏效確實なるミツ

別名(ミツワ・

カ 大堂寺兵馬の若き日 大堂寺兵馬の若き日 大堂寺兵馬の若き日



帝國館 經營者替る

林氏は引退 0) 廿七日は堂々封切 無義時代に投ぜし名篇摘ひ 見よ右に長二郎左に壽之助 

頭豫防

雲脂

香養水毛

2 京出 狂ト

あると

五月廿八日封切

根

眼

電話六四一階

醫院

現れた環境 生花 大連市信息 **废町岩代町角** 

液速輸  $\equiv$ 

が発生演れる。高木永二、高木永二、 卷拾

ホンム

が現場の小明

ベイン

ス美國信夫監督作品 本社烈、 物弾相搏つ大ラグビ な社烈、 物弾相搏つ大ラグビ かに揚る全篇スピードとラ がとアドベンチューの世界 ベーソスとヰットの洪水た 日活特作時代映画 日活特作時代映画 新八・島羽陽之助主 新八・島羽陽之助主

四

0 卷門

映

由

公

十八日封切

面白い映畵格安な料金

ポンピアン化情が Pompeian 世界的に有名なる…… 氣品高き化粧料として ボンピアン化粧品 懷中照紅 口紅、煉香油、 摩擦によつて根本から皮膚を美しくす pompeia

皮膚に 受鉴を與へ 滑かに 美しくする 水 クリコム 地肌を美しくし自動の乗のよい無耐防性クリクリム 游化粧用としてつき、具合のよい純無良館の水白鉛・チイ サケギド(白、淡紅、淡黄) 白粉下によく皮膚の榮鑑となる脂肪性クリートクリム お化粧の仕上に用ひて一味の生夢を加へる粉白粉

面國館 君 運動家は を お持なさ 必 怪我 でを接続るスグ \* 上山べ ル共同商社 ま治 すり (4)

用香水の用途に適するやう、製造されて居ります。んど其内容基礎を同じくして居りますが、特に頭 現はします。而も其芳香の快感は傍人にまで分たれ。風電を助き、又毛髪の榮養と成つて、賽毛束髪の効果を 脂の心まで寒かに成つて、気はと甦生の感が有ります。 即ち、之を順變へ抵掛けると、雲脂を除り、痒みを去り ーアローション) 7 家庭 藥 葬花 中の養毛液と 儀環部 頭: のミツワ石鹸本舗 丸 鬼 歴 東京市で紙三長町 男女。淋疾、消渴に

速カニ炎症ト疼痛ラ去ル未ダ世界ニ類例ノナイ理想的治淋劑 ナリ。他ノ薬デ治ラヌ方ニ切ニオ獎メス。

50粒入 平5.00

本剤は古來(テンタル)樹ノ世界的産地タル印度マイソール政府専賣局が臨床界 ノ切望ニ依り多年研究ノ結果御料林ニ産スル十八種ノ原木中ノ最良木テ以テ 殿密ナル精製ノ下ニ特製サレタル純粋無比ノ(サンタル)ニシラ、一毫 ノ不純物ヲモ混セザル故從來ノ治淋剤ト異リ胃脇及ビ腎臓障害等ノ 副作用絶對ニ認メズ、且ツ强力ナル吸收性殺菌力ニョリ其治癒 ノ速カナル事の醫藥界ノ等シク稱讃えル所ナリ。

男女慢性、急性尿道淋。 其他淋毒性諸疾患 27粒入 ¥ 3.00 110粒入 ¥ 10.00

大阪市東部系統の テン



水虫、毒虫、 家 用法、容易二級付入ル編件二字報查裏四二アル監編ノ一枚ヲ君キ取り一局部変布を後証師ヲ止メザル事ハ本卿ノ特長トス。四三對シテへ何等ノ職就ナク出血ヲ止メ殺菌消毒ヲ行と傷部ノ形成ヲ膚疾患ニへ局部ノ濕乾度ヲロクシ痒原疼痛ヲ違カニ去ル。 庭 葉 定明二〇に入 傷 #>

ノ必要ナク至極簡單ニ<u>且</u> ルン博士ノ發表ニ係ル近 商ルタンサ 可新北區東市安大

子

許番

九

七四

0

(全國知名樂店

-

座

第

次



ない事を断言致します

分品は必ず特約

賣

昭

和の

容內本配回一第

カブダ聖ソ佛現東西 地 代洋洋 太テ 思思思 トノテ子ス院制制制

内容見本各書店に在り 日十月六本配

岩潭

本越類書 を を 色 る超

即刻申込まれよ

正の内容とを告げれば足りる。 を全得せしめるには良手を選ばれる。 を全得せしめるには最も實力を を全にはかに努力苦心してしかも とを蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満腔の を蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満腔の を蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満腔の を蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満腔の を蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満腔の をがよりも確かに をいたがしても をにしてしかも をがある。 はならない。 我等が本講座のた はならない。 ま等が本講座のた はいかに といれば足りも確かに といれば足りる。 は、 とに にとが刊行と真 にしてしかも にしてしかも にしてしかも にしてしかも にしてしかも にしてしかも にしてしかも にしてしかも にしてした には には にしてした には にいれば にして にが にいれば にして にが にいれば にいれ

學」のみ九回お申込の方の理學」のみ九回お申込の方の 力學等考書に敬いて

▲単中ユニオンベ

易く言





數學問題

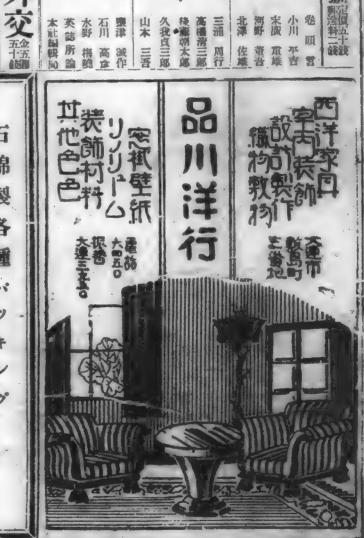
八月上旬號

自 海上國際活業大會 南京の雰園気 気の雰園気 気が 関気・ 整原博士 國際條約集 八十年 **幣外交時報社** 米・支那時報の革命と日本の東京と日本の東京と日本の東京と日本

タイ

受験準備對於影響

朝各曜石線 在庫豊富多少に拘らず御用命願ます 各 Ł 7 突グ 式グ



大連市英町十五番地大連市英町十五番地 

而兄者昭 受過六 受過六 一野上響か ン社著アーサー

CHEVROLET

分の二十一尚一ガロンのガソリンにて二十 新式六氣箭シボレー號はエンジンの力を増 外觀の美を極めたる清洒な車になりました すここ百分の三十二速力の率を増すここ百 新シボレーは車體を延長し座席を擴め其上 哩以上馳ります 他車の比較を許さず



孫文迎機

## 表面化すか 馮氏この間に近く聯絡成立し ボ氏北平入を計畫

馬閣連名で下野宣言

図書捧呈は ある日 金の必要なし」との電報が入った。 「特性では、より響天徳市会部に 大きな、「特性では、より響天徳市会部に 大きな、「特性では、より響天徳市会部に 大きな、「特性では、より響天徳市会部に 大きな、「特性では、より響天徳市会部に 大きな、「特性では、より響天徳市会部に 大きな、「特性では、より響天徳市会部に 大きな、「特性では、より響天徳市会部に 大きな、「特性では、より響天徳市会部に とあっ必要なし」との電報が入った。 ・ 一部では、まり、では、大きな、 ・ 一部では、まり、では、大きな、 ・ 一部では、まり、では、大きな、 ・ 一部では、まり、では、大きな、 ・ 一部では、 ・ 一では、 ・ 一では、

宙ブラリの

天津を經て

商船支店に乗船交渉説

りし 【南京川日遠電】 光澤公使は今、支那代表は昨日既にカラハン氏よ 會議を其の後上海に行き五日午後二時號 しを求めたが多世の故を以て配會 型線を其の後上海に行き五日午後二時號 しを求めたが多世の故を以て配會 型線 せず、三十日も五三十記念日なる。 とず、三十日も五三十記念日なる。 とび、三十日も五三十記念日なる。 とは、本のとが多世の故を以て配會 型線を其の後上海に行き五日午後二時號 した事がに職し抗議すべく會 電話を対して、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般により、一般に表して、表して、一般に表して、表して、一般に表して、表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、表して、一般に表して、一般に表して、表して、一般に表して、表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、表し、表して、一般に表して、表し、表して、一般に表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、表して、 「事天特電三十日数」財率頻製盛 関連報道事代理マルテーノフ氏は英 の一等なる。

電話を ・ では、 ・ でも、 ・

一大津州日設電」天津繁備司会部に向ふべくメリケン粉一萬袋ガソ四中大津州日設電」天津繁備司会部には監験リン一千縦その他種食武器離野では監験リン一千縦その他種食武器離野では監験リン一千縦その他種食武器離野では監験したとの事質に見て相管離野らしたこ子名は出姿間際には時間でしたこ子名は出姿間際には時間でしたとの事質に見て相管離野らしたとの事質に見て相管離野らしたとの事質に見て相管離野らしたとの事質に見て相管離野を其のしたとの事質に見て相管離野を其のしたとの事質に見て相管離野を其のしたとの事質に見て相管離野を其のしたとの事質に見て相管離野を其のしたと、ために昨日天津から山西、受けて居ないと言つて居る

關内出兵の

要なきに至る

最高會議はお流れか

れて頭部に負傷した 鮮人問題調査か 有田局長間島に入り

更に吉林方面視察の豫定

兩班の競爭は

目と共に深刻

豫定コースの大半を踏破す

紅班見事勝つか

貴重な

大神電三十日登】本日間催の至り後つて最高軍事意義もお流れては物にならず、その上
「大学を三十日登」本日間催の至り後つて最高軍事意義もお流れては物にならず、その上

製にて吉田大学

等であつて勢動業の様頭は きものがあるが保守機能は 戦者多かり 小學校 市の各 る保守黨領袖中にも苦機深塁門 戦に了つたこと 司法大臣等 地に亘つて 

夫人が身代金調達中 分分配紙を定めそれと、学校

| 1 日本 

一切諒解出來る

本につき臓器型はにては離る 製鋼工場設置に隔し鞍山市民の 代表者が山本証長に啖興すべく も來でゐる、製鋼所の問題は未 た強定地その他も決定しては居 ない、勝つて鞍山市民が騒いで もない、勝つて鞍山市民が騒いで ない、勝つて鞍山市民が騒いで ない、勝つて鞍山市民が騒いで のことが事質とするならば、そ が似に後者が社長と面會すれば である。 であることが事質とするならば、そ のれ代表者が社長と面會すれば を頂くてと思ふ、即 しても鞍山地方のためよい結果 である。 を質らすこと疑びない と思ふ、即 しても鞍山地方のためよい結果 である。 を質らすこと疑びない といるとしても を質らすこと疑びない といると、 を質らすこと疑びない といると、 を質らすことをで変の変況は何れに を質らすこと疑びない といると、 を質らすことをである。 といると、 を質らすことをで変の変況は何れに を質らすことをである。 とである。 とでいる。 を質らすことをでない。 とでいる。 を質らすことをでない。 とでいる。 をできる。 といる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 といる。 といる

1 (本) 大連支部の会員 (本



二三三後 一三三三後 一三三三後 一三三三後 一三三三後 一三三三後 一三三三後 一三三三後 一三三三後 一三三三後 一一三三 〇中〇中旬中〇中〇〇〇

◆定期後場(乳酸數 別 近 素型 条约 条件 条件 別 近 素型 条约 条件 条件 中時半 条面 10至6 17条) 二時半 条面 10至6 17条) 二時半 条面 10至6 17条) 二時半 条面 10至6 17条)

日由黨は失敗せん

現内閣々僚は孰れも苦戦す

出となり、密線入者を歌れてソウエート歌が

吉會全通で定まる

牡丹江の木材流しの壯觀

吉林にて

(第十三信)

秋山紅班選手

棚室に立つて見ると

「哈爾賓」等の意思を取ります。 でも非常なセンセーションを起し大館を開いて盛んに頻繁をあげた たもの、如く同地からの情報によした意思いて盛んに頻繁をあげた たもの、如く同地からの情報によと傳へてゐる れば高地の勢働大衆は今回の事件

拘引された黨員

百字 速成教授書夜 若狹町四〇番地 演

信用 大口貨金及手形割引 大口貨金及手形割引

各地方

の黨代表

サイ 大連市大山連 大連市大山連 大連市大山連 大連市大山連

大山通 小林又七支店

牛乳

大連牛乳株式會社で記事の大連牛乳株式會社

吉野町二六一萬宮電七八五九

の御用命は

なら大正牧場

矢野鼈甲專門店電話人四二一

電岩玉、沿公

實即

の御用命は

門札 瀬戸物へ彫り込み 三河町二地内 取入六七五 一川札 瀬戸物へ彫り込み 三河町二地内 取入六七五

修へられる程のものではな

ることは関境封鎖いためでありエート戦の民間手慣の民間

満蒙の最前線に立てる人々

(まか)

ルコールをぶち込んで聞いて終ふ

を金網で仕切ってその上部を金網で仕切ってそのようという。 東要書類は普通の置ペチカ 東京をいる。 製に秘密

なったがらである、而も関家を代表。 アったからである、而も関家を代表。 アったからである、而も関家を代表。 する機関を禁止するに至っては否

女で 外難貨商再び手に入 ちぬ目拔の場所 正直洋行 時間の八掛以上 正直洋行 時間の八掛以上

孝天浪事

才 五球式一切百四十 有 图沿線月賊販賣

**弓具** 品瀬ひ安蓮弓具店

沙河口仲町 食堂樂 東

運搬部へ

| 「上」 | 日本前店 電六八四二 | 日本前店 電子 | 日本前店 電六八四二 | 日本前店 電六八四二 | 日本前店 電六八四二 | 日本前店 電子 | 日本市店 |

といふ仕掛になつてゐたと

サチ 入用 大山通 変用タクシー 電三五二一番 変用タクシー 電三五二一番 変用タクシー 電三五二一番 大連ヤマトホテル 本人来談 大連ヤマトホテル と総括食堂 電六二六三 港構食堂 電六二六三

哈府勞働者

激昂す

らず宜しく實力ある通告をなすことをは、

女給 三十歳迄本人

伊勢町 電六八四六・日六五四

(可認物便器隆三哥)

孫中山移靈祭

H 報

如蒙張道釋傳競爭

事竟事用

大大所で繋がた

支那

側取調べを續行

1・勝邦カの整備に対してあると、一、大学を関するが、一、大学を関するが、一、大学を関するとで、表面は関めて新、共等別であるため町は英だ淋しいってあることで、表面は関めて新、共等別であるため町は英だ淋しいってあることで、表面は関めて新、共等別であるため町は英だ淋しいってあるが其の底に流れてあるは震支全部成功して富るかと云ふに仲々なるが其の底に流れてあるは震支全部成功して富るかと云ふに仲々なるが其の底に流れてあるは震支全部成功して富るかと云ふに仲々なるが其の底に流れてあるは震支全部成功して富るかと云ふに仲々なが、一般の説が、一と云ふのがソウェートにも生活の暗影と響成がある、関うちに一と云ふのがソウェートにも生活の暗影と響成がある、関ウの変楽した赤が何が出來るか」と表ので、大学を関するが、一般になるの変楽した赤が何が出來るか」と表ので、大学を表してあるのが支那の数字形は、中央ので、大学を表してあるのが支那の数字形となった。

吉敦線の價値と意義は

作手の表十ことと、リア線を経れてましてヨーロッパに向ふものはであいが其れは地方的で外入中では日本人が最高位を占めてゐるがは日本人が最高位を占めてゐるがは日本人が最高位を占めてゐるがは、

116 

旅館建設計畫

「石料 (電話五七四〇番へ大速美優町九五貯炭場前連両第 11年) 本き空敷種あります おき空敷種あります おき空敷種あります 日下 日本 大速 (電話大三一一大速 (電話大三一一大速 (電話大三一一大速 (電話大三一一大速 (電話大三一一大速 (電話大三一一大速 (電話大三一一四七九奈良屋館電話 (電話五七四〇番へ 生中込書送 工工、九七

中乳 バタークリーム 補洲牧場 電六一三四 補洲牧場 電六一三四 **票及治療** 

本 名意 原電七四〇二 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 クサ 及職器の特 大連劇場際 根本薬局電大空 電話入二〇三 ラチュ

ラチュが勢町吉野町角

中古

部局品 電四七四四

東支難民列車

日まで運轉することになつたい。

張店 (飲食料理店漁運町 品材金融詳細百談

モミ療治御好みの方は

鈴木丈太郎 電話四六九二番

小上員、入用日本人十四五山縣道二〇〇電五七一四山縣道二〇〇電五七一四 開下さい開連町電話四四三書

| 諸貨物運搬 | 一項機の | 三噸、二噸、一噸半、一項機の | 一項件、一項機の 藤原タオル店 卸販賣

洋服頓電送

養筑後屋質店

れば丁寧に安く仕立ます尚教授 婦人子供服は切地を御持ちにな ホネツギ

早川 商送 早川 高志郎 

毛皮鞣、染、色素豐田洋行碳率 マツサージ

● 生子一回金八拾五錢 ● 被層度金八拾五錢 ● 生子一回金一卷一個 ● 生子一回金一卷一個 満日案内

商品像做

「日本橋際 電話三五八四番 日本橋際 電話三五八四番 日本橋際 電話三五八四番 印書日本タイプライタ行社の日本タイプライタ行社の

瓣

治 りまた。 入院隨實 **法** 

麻傳家 お

p 科器尿淡毒梅唐皮 重 。 環底西· 稀盤常· 通西 盧大





越後町一九日州 野村七男

若狭町四二番地 中

記憶を変を見ります。

第2本町山形洋行電三〇一五番 で設橋河島ミシン店電六六八四 で設橋河島ミシン店電六六八四 で設橋河島ミシン店電六八四 で設橋河島ミシン店電六六八四 で設橋河島ミシン店電六六八四 で設備河島ミシン店電六六八四

の御貨

物理を御利用下さい。 電話大七五五天

板がとれるとか、生字号のやうなもるとか、どの川の上流にどんたとの川の上流にどんたまった。 が木屋さんの る頃、それにそ言敦緩路の意義つて、経過がやがて言宮磯の一部とな一夜の一部とな一夜の一部とな一夜の一部となって、 てるる、老爺娘の こそこの吉林、敷化間に敷かれた ドイニ の のが 「先日 ら三千五大百本程」 いに 可 なのが 「先日 ら三千五大百本程」 いに で の 機に流されましたよ」 そう云 ちだって 言数 戦路の 意義 つて口をつぐんだ。 (第十三信) 節が紅唇から連れる日よ、その

込みがついたのでその

東支施業が買えケンケウイツテーの官長者を満ちないようなであって中にも図ります。

東郷町見元紙店電钻六六九六 東郷町見元紙店電钻六六九六 東郷町見元紙店電钻六六九六

。 禁人

大太郎 電話四六九二番 電話四六九二番 で 大連二葉町六〇

チチ

1100億五七一四

大郎 電話四六九二番

の生活情報ではタラーノフの一鬼支施報部員スクンケウイツラ

労農總領事館に 奇怪な裝置

短長波二種の無電裝置も完備

配外には各級の級のあしく又メリニコフ線 ・野農総領事館の家 像外各地との通信に使用 勞農領事館手入事件

米國に注文中の

吉林の飛行場

貸衣等瞬間

印

大山通(日本橋近) 古 野 鉄大山通(日本橋近) 古 野 鉄大山通(日本橋近) 古 野 鉄

記理

病泌分内科外



余は更に進んでクリ

化粧程度に塗布せる部分

け變化(日焦

お顔から首筋をよく洗つて其とへクラブ美身クリームを塗り肌地を整へ、お襟にはクラブのまみ又はクラブ美の素をでく得るという。

く打つてから水刷毛を用ひます。 尚眉にはクラブ眉墨で軽くな描きになり、 唇には薄にはから、唇には薄になり、唇には薄いがになり

供試品並に塗布の方法、皮膚の状態

ムが實際皮膚に應

之を報告せり。仍て こを理論的に立設し

第二表

**尚同様の實験をク** 

ティ石酸又はクラブ石酸で汚れをこり、更にクラブ洗粉でれをごり、更にクラブ洗粉で

を出します。お仕上けにクラブ粉白粉をボットにつけてラブ粉白粉をボットにつけて

先づ第一に顔のアレない

化粧の仕方

い目に塗り、牡丹刷毛でよくい目に塗り、牡丹刷毛でよく

品な

しつつある現代の本邦におい

対果を次の研究を重

く即ち弱又は强度に目無けせりさる部分の背の皮膚は現化者し

板刷毛でお顔には襟よりも神かのをクラブ化粧水にてうすめ

が出来上ります。

川せられたる場合に

度に強布せる部分 け)なしクラブつぼみを豪化粧程 髪化(日焦

あらゆる方面の科學が進步

の所謂日ヤケ止めを標榜する

ほう

プ (液化粧(粉白粉)

其成績は第一表の如

て比較研究した結果、外國産

クリームの一定の厚さにおけ とないまないかられませ

ラブ

化化粧粧

身

混化粧

余は最近約三十種の内外産 備してゐるであらうか。

供試品並に塗布の方法

一表

防止の適品たるこ

ムが優秀なる

して如上の條件を完全に

受牧力至適断する性質を有す

おされてるる事實である。果して然らば、その日焦

こは、既に書く學界においての紫外光線に依つて生ずるこ

皮膚の所謂日焦けが日光中

線吸收の比較研究

# 國産優良クリームの科學的研究

### 闘す 皮膚 3 日焦り豫防に 實驗的

醫學博士

より午後五時の

における

盛夏八月中旬快晴の日の正

は決して偶然ではないのであった。 の壁の朝野にかまびすしいう。 の壁の朝野にかまびすしいう。 の壁の朝野にかまびすしいう。 て、此くの如き成績を見るのである。これは決して偶然ではないのである。これではないのであ へない次第三いはねばならね

焦け豫防の實驗を以てせる皮膚日 (第一班性) がを選出して、 無線シー しかも紫外線に豊富なる水銀ット しかも紫外線に豊富なる水銀ット しから紫外線に豊富なる水銀 九百十三年、パッハ及び 熱の氏は特

第二、クラブっぱみ

その前膊(純)原側の皮膚面をから、ない。 は十数名の男女につき 次いでは

もざる條件であらればならればならが開た販賣せらるる所謂

余は第一報(前記)に於てク

はます。 は悪け髪け髪け髪け髪け髪け髪は髪皮質 を離れれれれれば日本日本日本日、対し状態の し焦じ綿し焦し焦し焦し焦し痰酸の 吸入工大 陽 が を は の人工大 陽 が を は で、一定條件の下に で、一定條件の下に

これを述べんこす。 ねて確認し得たるを以て弦に 一、人工太陽燈照 射に依る實驗

しめたり。面して爾後引行を表現的に直り該皮膚面の状態を観察したるに、その何等を観察したるに、その何等を観察したるに、その何等を動調目に亘り該皮膚面の状態を動調目に重りませざる部分の脊は一定時日の後個人によりて多少の差はのの影響あり。皮膚面には繋が皮の影響あり。皮膚面には繋が皮の影響をあり、皮膚面には繋が皮の影響を表している。 

けを挙防する能あり。 之を要するにクラブ美身クべし。

プ自物等は理論的にも、はた (第二時也)

ラブ水色刷白粉を打ち、網路のには、額の底いお方は、額の底いお方は、額の底いお方は 見せるお化粧

上品で美

L

38

化粧

粉を打つて水刷工しましてませい。 五分 間早 も場合しい柔か味を保つここれが、何時の美を養ふカテイフーでを忘れずにおつけになれば、何時 が出来ます。お寒い頃にはク

はしてお顔ごお襟の汚れを拭いきこり、クラブ化粧水を塗つ、 先づ脱脂綿にクラブ乳液を ラブ天瓜粉かクラブタルカン が一番で御座います。 お暑い時節に汗が多くてお

の素等を自樹下こして御使用 すべてクラブ美身クリ 粉下の U

三 り込めば完全な自粉下が り込めば完全な自粉下が り込めば完全な自粉下が

して、清く正しく生きて行く上に最も必要な美的修業にお洒落をするご云ふここではなく、質には強称。 という はいけい はっていますがら、お化粧するご云ふここは はっていますがら、お化粧するご云ふここは

ご満く隠しい容姿こ相俟つて初めて捕真の美を發揮 文化の進展した今日では。真の美しさは正しい心

ました。

す。心さへ清ければ外形は見慣くこもよいこいふ時見へた婦人禮讃の唯一の自然詩であり、葬でありま

美しい顔こ姿は女性の持つ最高のもので、実神が

美しい心と麗しい化粧

クラブほゝ紅をさし、水刷毛ラブ粉白粉をボットで刷付け

今最も進歩したお化粧法さして神像人の間に最も低いたは實に精神美、健康美、化粧美の三つが融合一致法は實に精神美、健康美、化粧美の三つが融合一致法は實に精神美、健康美、化粧美の三つが融合一致法は實に精神美、健康美、化粧美の三つが融合一致

二分間早 化粧の仕方

はない 生活をなさる 一分間 ないまた

をであります。

表の如し。 く、即ちよく日焦けを防止しる部分の容においては變化なる部分の容においては變化な 思したり。

ラブつほみ及びクラブ自かと たる場合にも試みて等 であるここを認めたる

を以て併せて本表に記せり。

二、海水浴にて日光

直射に依る實驗

又はクラブつほみ、クラブ白を観るにクラブ美身クリーム を観るにクラブ美身クリ 以上の實驗成績に減りて之 ティ石絵又はクラブ 化粧の仕方

がは農液何れの程度の化粧力 式に使用するも盛夏の太陽直 式に使用するも盛夏の太陽直 焦けを深防するここを知り得 光線に對してもよく皮膚の日 

になり、タラブは、紅をさし が刷毛を十分に使ひますご情 が刷毛を十分に使ひますご情 が出来上ります。 するないにクラブ化粧水及はクラブ楽り、クラブメラかのなり、クラブ水自動をおつけにも禁へ板刷毛で塗り、襟には一度重ねてお塗りになつてお顔されてお塗りになってお顔されてお塗りになってお顔さればないが、 お顔を美しく 御覧行になればいつもさつば す。尚クラブ類紅を薄くお川 す。尚クラブ類紅を薄くお川

するには 手を美しく

はカラブ洗粉でお洗みになりはカラブ洗粉でお洗みになり 温氣をふく拭き収つてクラブ

手の美しいのはその人の嗜

を添へ一段ごお化粧を引立た なくこもこれから先は更角崩れるここがあります。殊に県の早いものですから、脂肪やのない。 からない から ない でい から ない か 其の上へクラブ粉度粉を刷く か又はクラブコムパクトのパか又はクラブコムパクトのパ 天身クリームを極く演く塗り 取り若しムラがあればクラブ 紙自粉でソッミ押へて拭き で置くご美しくなります。 然ご崩れを見せます。

紙白粉ご優美な鏡付金属容器は外出遊ばす時には、クラブ ではいましても次ができるのですからいましても洗顔法の悪い時には比較的数果が薄うございます。美容上から中しますこぼったおります。一次をお渡みになる前にお顔を丁では、一次のな微調や塵埃が附着しておりますから、其儘でお寝みになるが異ないます。 らぬやうですが、お化粧の基

(巻) お化粧はごんなに叮嗚 に出来て居ましても、火の側 来て居ましても、火の間で

す。良い方法がありましたらかお化粧崩れがして困りま お知らせ下さい。 さい。(吳市 服部百合子) おおになればいつでもお化粧が おになればいつでもお化粧 (物) 私は顔の洗ひ方の下 手なせいか、いつも顔や手が をないか、いつも顔や手が 特麗になる洗ひ力をお数へ下

ますこ、自留のツキもよくおはりクラブ美タクリームを海 すこ皮膚は美しく滑らかになり自然のままの生き生きこしたはまを養ふ事が出来るのたまである。 (間) 化粧崩れもいたしません。 館へ擦込み二三度お湯を取換 クラブ洗粉をお川ひになりや へて綺麗に洗ひ落します。そ ドロドロに溶かして指頭でお 生地の美を増すクラブ洗粉を してクラブ美身クリームをカ カテ 下に溶いて擦込みま フードの川ひ方

をお知らせ下さいませ。 (東京市 大原麗子) 暗いこころへ置く方がよいの で配もないのであります。貯 で配もないのであります。貯 で配もないのであります。貯

ブ化粧水をお塗りになってか

した皮膚を吸出にする場でク

かいタオルで能く試ひ、



粧婦 問人

が出来たり及は皮膚病の原因

金三十餘

極めて一般的であります。「ルい何のものであります。「ル さ「クラブルブラン香水」されまで順度から酸質して居りま たもので誠に古典的な奥床し代の科學的製法に依つて傳へ の身嗜みこしても必要な香水では、 神婦人は固より男子方 ら有名な「伽維の香り」を現る方名な「伽維の香り」を現る 数へ下さい。 河内すみれ) クラブ美身クリームを塗つて ないこれを充分に開かせ、 あて 気 気 を充分に開かせ、 からがない。 これを変して できない これを変して からいない これを変して からいない これを変して からい これを変して からい これを変して からい これを変して からい これを変して からい これを変して からい これを変して いっぱい これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変して これを変して いっぱん これを変して これを変して いっぱん これを変して これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変して これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変して いっぱん これを変し これを変して いっぱん これを変し これを変し これを変し これを変し これを変し これを変して これを変し これを変し これを変し これを変して これを変し これを変し これを変し こ 指先で煉ります ます。それを顔一面に塗りて はいっとしお液を加へてクラブマツセー溶液を加へて ツャークリームを楽にこりカップをかけ、次にクラブマ 面香水を四五滴加へたのにタ ご乳状になり

のものですか?そして名は、のものですか?そして名は、これのですか。序に香水できない。 用が一番適當であります。 あるさうですが、ごんな句ひ 時には、先づカティ石蔵で皮膚を清弾にしてから更にクラブ洗粉でお洗ひになり、少しが、かんなのも湯の中にクラブ洗 の皮膚病を維防することにな サージを行ひますれば、血ので が法をお数へ下さい。 れば、血液 人木除子)

のであります。猶否水はハン

にした方がよいのであり で狭めながら振りかけるやう 付けて移さず、瓶の口を指先の目を指先 斯うすれば萬遍なく撒布 ーフ其他のものに付ける

サージが終りましたなら、は

脂肪が多く御座いますから念

さるのです、鼻の雨側は特に 外方へ三静かに撫でて摩擦な

ー、先づ指先で適量を業に になる時には である。 ロヤケ止めに掛よくき 「答)カティフードは皮膚の 美を養ひ素顔の美を骨しアレ などを養ひ素顔の美を骨しアレ らお化粧を遊ばすのです

# 色白く美

最新最良の便利白粉 色白く美しくなるクラブビシン

から 尚ほとが刺り後の御使り からかない。 のカルを下にはクラブは煉白 のカクラブ美の素クラブ化粧水 クラブ美身クリーム等の御使 床しい化粧美を與へます。 でお製造粉のお化粧下さして

をはんじて受ける振りであるが をはんじて受ける振りであるが をはんじて受ける振りであるが をはんじて受ける振りであるが をはんじて受ける振りであるが

党四

宣

のである。

の退職

かか受動の保機したものである とでいるでは、 ができなるでは、 ができなるでは、 ができないである。

かあることをおれてはい

大なる経費の場かを希望するもで、「大なる経費の場かを希望すると、「大なる経費の場合を表現する。」
大なる経費の場かを希望するもの、大なる経費の場かを希望するもの、「大なる経費の場かを希望するもの、「大なる経費の場かを希望するもの。

のである。無能限が民は苦不勝民の生活給料扱では際民理想を会なるに関係をはいる。一人は完全なるに関係をはいる。一人は完全なる。一人は完全ない。

同業者に對

本教育よものである。

は新る有力なる質が多いには新る有力なる質が多いとなって居る感があいます。 著しき逃歩のには新る有力なる質行家の

思ふのである。

教育大會決議

國

繁を利用して宣傳を計らんとす 校は宣傳式の文書や又は學校見

猫蜒視學

美

祀

る人々の提灯接をしてはならないことを信ずる。吾人は學校印いことを信ずる。吾人は學校印する別を制用して私利を計らんと即然を想用して私利を計らんと即然を想用して私利を計らんと

一大は公平にして側に適切なる に反せないものと確信する故に に反せないものと確信する故に に反せないものと確信する故に に反せないものと確信する故に でがかる組織に就いて充分なる がかる組織に就いて充分なる

ども米明教育の政体向を帰るいいいまない

たける要するに「仲々大きの教育会などの決議と題きの教育会などの決議と題きの教育会などの決議と題き

五、

制限せられ

西人は本會をして臨命に終らし

とをいふな」」と指標を選さない。なる。最も Superinten はがある。最も Superinten といへば経済市を崇頭に大いへば経済市を崇頭に大いの数官實際主腦者でごれている。

一九、

である。

のである。無能関移民は害米関 が限する現規定に実際をするも をおようである。無能関移民の流れを を対し、 をがし、 を

なることに努力せられたるタリーブランド市の監照なる市民市 「一ブランド市の監照なる市民市 デー、ジョンス氏及部下各位に デー、ジョンス氏及部下各位に

和の関家事業よりも発展なりと 概念を以て否人は此の憲決を 構施し以て創設先費者の夢想 を構施し以て創設先費者の夢想

美しい夢が高潮に難してゐる時

を成したのである。
を成したのである。
を成したのである。
本書の特色をいへば流石新聞記
三府四十三點名植民地迄)作品
三府四十三點名植民地迄)作品
を蒐集したる監、2 従つてこゝ
を蒐集したる監、2 従ってこゝ

大連職物研究會では過数第二回大連職物研究會では過数第二回の研究會を開いて新世界の動態を強べ合ったが意見の一致しないものもあるので左の三種につき代表的。

ばならない。

研究のを持つて質ひたいもの地数音の物料を含るのではない、今少し強刺の物料を含るので

料学の知識による教育手段の一切で対して来たものは新し

ある。

闘病文學

つょあるかを研究し、各々科學

向きの間白い物語を集めたもの をとり、愛観的なもの、窓話的な なもの、お願めいたもの等を書いたものである。窓らく子供選が の喜んで報むものである。窓らく子供選が の喜んで報むものであるが、假名選びの をは迷れて報じました。 をとり、愛観的なもの、窓話的な なもの、お願めいたもの等を書いたものであるが、假名選び の喜んで報じものであるが、假名選びの を表もなるが、假名選びののは些か影響である。

個各六十銭、製輸出 をするはの全國小學校兒童一千 会するはの全國小學校兒童一千 九十萬人に宜つて募集した作品 中約二千四百點を戲選して本書

雅州(改

神時では内容の光質期であらぬ 大正時代に戻る数言 とい進歩は翻訳の一大灌

り冷淡であるかにあきれざい

た問題に難し如何に無關心を

**网民新聞社場、三省室殿行、** 

種である。

金陽此百科叢書)▲オホナミ

年に最適の書であらら

の試み物として尋常五六

しなかつた書物は次の六

H

其の偉大なる臨痛的魅力に思せ

物が推薦された。

「国例会におったでお出四個の資みが推薦された。

て興味器く書かれてある。高等

實際學習の高唱される現在に於を紹介してゐる。

天際望遠鏡と駆微鏡の作り方等の卷末には飛行機模型の作り方等

推薦兒童讀物

兩兒童讀物研究會發表

知識を涵蓋し、黔來我帝國を

かつた。

サス、十九の兩日第四十六十六 かれた後野豪議民議舞踊大會の かれた後野豪議民議舞踊大會の

管をの観光は楽して多かつたとは言へない、階上の国宗神子はは言へない、階上の国宗神子はは言へない、階上の国宗神子はは言へない、斯うした會に観光の音が表れて、斯うした會に観光の音がしなかつたことを予思課に思えの間に来だ知られて表が、此の地の間に来だ知られてゐなかつ人となるものと存在が、此の地の人があるものと存在が、此の地の人があるものと存在が、此の地の人があるものと存在が、此の地の人があるものと存在が、此の地の人があるものと存在が、此の地の人があるものと存在が、此の地の人があるものと存在が、此の地の人があるものと存在が、此の地の人があるものと存在が、此の地の地の人があるものと存在が、此の地の地の人があるという。 からだと思ふっの記さるの見がなかった 語弊があるがもつと腹く一般に ものとは全然其の性質を異に

それが取

### 淺野童謠民謠舞踊大會と その夜の印象 数十分の後であつた。 山 生

昭

(六)

育

さんないと思ふが、それにしましくないと思ふが、それにしても私はこうした態情的難りのではに見意と情を歌す やうな宣傳手段を取ることは好いのやる せてやりたいと思つたる

をしたものよみである。しかも 普通の壁校で取扱はれてある極 普通の壁校で取扱はれてある極 くまで藝術関値を破揮し得るもそれが取扱方一つによつてか 寒かな五月の天地を翻除する。 か此の領部は二階の無際にうかれりの日を浴びながら かのやうに美しい酸で鳴きつ 如何にも小鳥の身の上が幸福 さうに思はれる。 彼には、食物をあさる苦勢 その樂しざらな階をきく

四年、同五、六年、高等科の四年、同五、六年、高等科の四年、同五、六年、高等科の四条をとして最適のものであらう。
東として最適のものであらう。
東として最適のものであらう。
東として最適のものであらう。 の文集は尋常一、二年、同三、劣りする作品のない獣、因にこ いる。 3 作品は粒揃で甚だしい見

のかとつくん、配せざるを得ないものかとつくん、配せざるを得ないのかった。私は今茲で一つ一つのかった。私は今茲で一つ一つのかった。私は今茲で一つ一つのかった。私は今茲と、見と、光と特たぬが、管壁と、見と、光とは、となどをして純な見難と、見と、光とは、は、大きないものである。

度に諸種の関解を加へて解説し ラデオの原理と之が製作法を 平易に、子供にも理解出来る程 一戦向きならず、強いて概めた がいづれも材料の難岐と不成な がいづれも材料の難岐と不成な を概傷に瞠してゐる。用紙印刷 る概傷に瞠してゐる。用紙印刷 青山評=此の楽者の作品はひいものではない。

(三十日配)

價一雕五十

りよがりのところがある。動う した何品が楽してどれ位子供の 臓にひょくか私には一つの疑問 つと色彩の壁なものを高びはしないだらうか、鬼獣に闘ましてないだらうか、鬼獣に闘ましてない。本ではある。歴度三四年以い。本ではある。歴度三四年以い。本ではある。歴史

ませたいものではない練器は排

近代教育界の研究の中心とならいのであってその中でも新しく

**第六書岡本綺堂集**職機

第七 松本

第八 保條龍緒集妖怪

無電、紅手袋、その他

第一七篇

山木禾太郎集 香木 原

の教人事件なな影響、ゆびは、ガラスなな影響、ゆびは、ガラスなな影響、ゆびは、ガラスな影響を関の男、銀金曜日、牛命の層、一つ

濱久

尾山

四秀

が、 は野光生の死。 秘密結准、 巻の靴下、 像座綺譚、コントーー を棒ーー

第一八颗

渡國

邊 温集 中國集 四萬

第五卷 谷崎潤一

郎集

川山

として新しい一つの世界を関した。今日迄の抽象的な動脈した。今日迄の抽象的な動脈 活動寫眞は視覚による数

(第九篇)

大下字陀兒集響照

(第118) 夢野久作集 (第118) 一

け窯話置本徴田協介著

作されんとしつよるる。 やや映画は興行者のみに任 でれるな時代ではない、教育を 遊んで映画の研究に拠はらな ればならぬ時代になつてゐる

ひ、現場不在證明、あかはぎの拇指紋、梅雨道、ひなげし、意水病患者、秋の亡寒、豆菊

人の原、死後の悪、押

城牧

昌逸

幸馬

集場の大学を表する。

小派、おの里、首、砂丘腹郷源、資は動く、ジャズ、鹿、懶畑、竹の間事件、

郎

集・

たの

あるであらうの 小鳥を飼ふ人は小鳥を愛す

からプロテクトされては居るからプロテクトされては居るからプロテクトされては居るに外ができた。大学をできたが、大学のででは生の教育と学生の教育と学生とが、大学の教育と学生の教育と学生とが、大学の教育と学生の教育と学生とが、大学の教育と学生の教育と学生という。 思ふ。 とした自然界であらうと という。 というない高ちあふれた ものであつても)の中ではな 他の中の鳥はあらゆる危害 か過ぎないものだ。

者に惠みを興へるのではなく を関するものが愛される者が を何ものかを難はんとするも 愛とは愛する者が愛され

第二卷森下雨村

少生、養華、慶生兒、木馬は題る、人で、生べ、怪盗、狂笛、緑の殺人

者、世界社庫代、白髪の智慧、紫外線人の復讐、此が魔、別追、二十代は対研究家、いたづら歴、印象、脳

としてあるだらうか、 さらく彼等の欲してある食物にはなくて自ら、水める食物でではなくて自ら、水める食物でではなくて自ら、水める食物であり彼等の水めて居る世界はあり彼等の水めて居る世界は

王

:6

9

9

か

5

は

るみち

いふっ髪される小鳥こと 行峰と窓である。髪は常に主眼的である。髪は常に主眼的である。

偵

小說界

受するもの自身の悠水を確定していません。 させんがための精神酸略に 第一题 小酒井不木集

の鬼品!! 第六卷)學者氣質。不木軒鹽 第五卷)生命神秘論。閩病術(生命神秘

(第八卷)病 第七巻)医白淡女淡 異常心理死の襲撃子を 間

地田小兒科門醫院 地田小兒科門醫院



(第一巻)八又人公司及上子と上子八又一般人為教人の財務に安心理的探偵法英他書と、青級順史的考察、大學的考察、英傳近代犯罪研究性的犯罪其他の考察

、ある自己者の接吻、印泉・國軍、高大地、 死の接吻、印泉・國軍、死の接吻、印泉・國軍・ 日五廿月六切締

進呈

CHIOND 芥川龍之介集 龍之介集 龍之介第 (五月廿八日より配本開始)

作、四郎集 彼が殺じたか? 烈魔の弟子、黄昏の告任、四郎集 彼が殺じたか? 烈魔の弟子、黄昏の告、小墓の解决、濱のお政、作奇霊、华の真引見物、华

事件、ベリカン 海龍館事件、治い手袋、 語、医花101、海龍館事件、治い手袋、 国関東、憲翁苦笑、自殺を賢る話、素的な繁、 レテーロエンラカーボ、赤鰻のはらはた が五

の 偉業!! 大衆的最高讀物の集成

## 大連に於て 大會を開 全日本經濟調查機關

聯合會が今月十三日

他そのプログラムは恋の妲し一、六月八、九兩日京城帝在一、六月八、九兩日京城帝在一、同十二日珍に率天一、同十二日珍に率下。 を開催し、十四日は市内見學を開催し、十五日は旅順見學

再び選海丸が

龍口方面へ出動

漁期遅れや拿捕事件

校長官舍電話

【豐原二十一日發】二十八日西部

二可伊和市通 春OKO六話歌 山

◆御散步の折是非御立寄をお待して居り向 ふ五日間一割引

勢町の角

醫型000番

**能伊** 町 留場

一時

ミクラブ、マイブリン

ジョッキークラブ

蒙日本人紳士錄

昨日地方支局へ發送開始

豫約申込順に配本

七名燒死

午後六時ごろ北大山通線岸を女が危く溺死ニナ ースアメリカンカンバニー素質器一番一番一番一番のドソンストリートジャバニ ものだが、大正十一年には十九 電七千九十七順となり、昭和三 東での一年間には二十八萬八千 東での一年間には二十八萬八千十 東での一年間には二十八萬八千十 東での一年間には二十八萬八千十 東六十五餘、埠頭賣五十五餘となり、昭和三 をでのが現在では水でも一般 物假勝貴の例には漏れず沖資順 物假勝貴の例には漏れず沖資順 物田千ヵ百九十六間九十一般か も大正十一年度は十萬八千一般 も大正十一個に避野し昭和三年度は を下一五萬六千大百二十六個に を下一五萬六千大百二十六個に を下一五百十六個に を下一五百十六個。

人連 単頭 で

水も物價騰貴の流行に倣ひ

埠頭賣五十五銭の<br />
一家勢さ

大五回門

一百戶全燒 惠須取町も 危險に瀕す

のため配置を終り、悪須吸町のため配置を開発を を中心とする一帯は電点となり不 を中心とする一帯は電点となり不 を中心とする一帯は電点となり不 を中心とする一帯は電点となり不 を中心とする一帯は電点となり不 を中心とする一帯は電点となり不 を中心とする一帯は電点となり不 をからしまである 

南海洲旅館城會社 明和四年五月 

マールの気が移移と共に一層特色を競弾致しますがラベスとブラツクエントホワイトの…… 中ザミ 煙草 マスの…… 中ザミ 煙草の パイプ マイブリンセスの…… 南切 コロナ コロナ コロナ、ジョツキークラブ の純ハバナ

一號煉炭(煙藏混合於)

一號煉炭(圖圖炭)

金五拾銭値上ゲ

金五拾銭値下ゲ

二號煉炭係順災

六月一日より左記の通り滿鐵炭價改正相成候間。此段廣告候也

順中塊炭炭素

無順

金六拾銭値上ゲ

金参拾銭値下ゲ

炭

成5火 ・機建土排 込 未 所 株金 り 地 金

昭和三年度

第二期營業決算器

こととなった

夏の街頭

か

彩る氷店

院は全くの過失に基くものである は全くの過失に基くものである なは全くの過失に基くものである 結局廢止か 兵器彈藥士

内監部通春田ホテル販賣部である の 市街松村町日米西會著音器部及市 へ 及同級品の購買會を始め極めて安 に 及同級品の購買會を始め極めて安 に としてビクター

ヒネ取締規則

F H よ

本年ゆかた界の流行品豐富に取揃へました草の葉中形、構成中形、スター好み中形等 ーモス 一組名古屋帶(本種)新 友 特價

]訪問服·ビジトール新荷着 荷

九一層り盛り監解を選集の十二月は三九一層り盛り監解を対り一角に入ると二萬六十一層に降りそれより又勝大低下を手がする。 序に艦隊給水。本年四月入権の 第一艦隊は百十五隻で四千九十 年職は一日二百噸迄は無料で唯 端銭に積込み手敷料を拂ふ丈け それでも一艦隊で合計二千六百 で、一般で会談がある。 四十則十銭の水代を支拂つたが Bay 音 倡問 石 召緬 十日 五四 其他在庫品 全部将債提

(<del>t</del>)

被認の午後、どこからに神の使ひたる教室の信の

天の川附近にて

が小学に耳底の機ける臓器かの無風に 発血に自然が基べた器等の機既、群近 が上で、一般を頻ねるの神畔の小似

羊の群れ